消　防　年　報

平　成　２　９　年　版

上野原市消防本部

は　じ　め　に

１　この年報は、上野原市消防本部の消防現勢及び平成２９年中の消防業務に関する諸般の事項を集録して、安全で住みよい地域づくりのために広く一般に紹介し、消防に対する関心と理解を深めていただくことを目的に編集したものです。

２　火災・救急等の統計については暦年、その他の諸表は年度で作成しました。

平成３０年９月

上 野 原 市 消 防 本 部

目　　次

消防本部の沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１

庶　務　関　係

上野原市の位置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９
上野原市消防本部位置図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０
消防の組織・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１
事務分掌・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２
市予算と消防費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
消防費内訳・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
消防予算額の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
市の面積・世帯数・人口に対する消防力の概況・・・・・・・・・・・・１５
消防職員配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６
勤務割編成状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６
消防職員階級別年齢状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７
消防職員勤続年数状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８
消防職員各種免許(状)取得状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９
施設の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２０
現有車両一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２０
消防装備一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２１
消防水利の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２２

警 防 救 急 関 係

消防本部通信系統図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２５
消防本部通信系統図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２６
普通救命講習Ⅰ実施状況　講習会の内訳・・・・・・・・・・・・・・・・２７

予　防　関　係

防火対象物数・立入検査状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２８
消防用設備等設置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２９
消火・避難訓練実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３０
防火管理者状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３１
建築同意状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３２
数量別危険物(完成検査済証交付)施設状況・・・・・・・・・・・・・・３３
火薬類許可件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３３
火薬類の消費許可数量・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３３

危険物(完成検査済証交付)施設数及び地区別数・・・・・・・・・・・３４
危険物施設各種事務処理状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３５
危険物施設立入検査状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３５
上野原市危険物安全協会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３６

警　防　関　係　(署)

年別火災状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３８
月別火災状況総括・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３９
建物火災件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４０
地区別出火件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４１
時間別出火件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４１
火災覚知別出火件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４２
原因別出火件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４２
月別火災件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４３
月別降水量・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４３
風向と火災件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４４
火災件数と気象状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４５
救急出場件数の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４６
救急出場区分内訳・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４７
月別救急出場件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４７
時間別救急出場状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４８
曜日別救急出場状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４８
救急搬送者の傷病程度割合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４９
地区ごとの傷病程度割合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４９
地区別救急出場状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５０
居住地別、男女別救急搬送状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５０
年齢別搬送状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５１
年齢別の傷病程度割合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５１
救急要請から救急車現場到着までの時間・・・・・・・・・・・・・・・５２
医療機関別収容状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５３
急病の疾病別分類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５４
心肺停止患者搬送先病院および不搬送（社会死）の割合・・・・・・５４
一般市民による応急手当（心肺停止患者への手当のみ）の状況・・・５５
ドクターヘリ・ドクターカー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５５
救急救命士が実施した処置数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５６
中央道救急出場件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５７
不搬送件数内訳・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５８

平日・休日及び昼夜救急件数調べ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５８
診療科目別内訳・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５８
救助出場状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５９
救助訓練写真・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５９

秋　山　出　張　所

施設の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６０
現有車両一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６０
消防装備一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６０
月別火災等出動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６１
検査･調査･広報・警戒等の実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６１
月別救急活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６２

桝　原　出　張　所

施設の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６３
現有車両一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６３
消防装備一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６３
月別火災等出動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６４
検査･調査･広報・警戒等の実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６４
月別救急活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６５

消　防　団　関　係

消防団員階級別定数と実員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６６
分団別地域一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６６
ポンプ配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６６
在職年数別消防団員の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６７
年齢別・階級別消防団員の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６８

東　部　指　令　セ　ン　タ　ー　関　係

電話別　上野原市管内からの 119 番等受信状況・・・・・・・・・・・６９
上野原市管内からの 119 番等受信状況・・・・・・・・・・・・・・・・７０

上野原市消防本部の沿革

年　月	旧上野原町の常備消防	旧秋山村の常備消防
昭和４６年 ４月	第１次上野原町長期総合計画策定 （上野原町消防本部、消防署設置検討）	
昭和４７年 １０月	上野原町消防本部並びに消防署の設置に関する条例制定（職員定数３２名） 上野原町消防本部発足 初代消防長　古屋武雄氏就任 上野原町消防本部及び消防署仮庁舎建設 （上野原町上野原３，６５９番地）	
昭和４８年 ４月 ５月 ８月 １２月	上野原町消防署発足（職員１９名、消防ポンプ車１台、救急車１台配備） 初代署長　八木光夫氏就任 職員採用（１名） 職員採用（２名） 神奈川県津久井郡広域行政組合と消防相互応援協定締結 中央自動車道における消防応援協定に基づく覚書の一部を改正する覚書を締結 指令車（日産ブルーバードバン）購入配備 農協共済連より救急車（日産キャラバン）の寄贈を受け配備	
昭和４９年 ３月 ４月 ７月 １２月	化学車（ニッサン７８０型）購入配備 職員採用（１名） 職員採用（２名） 消防ポンプ車（日産パトロール）購入配備 中央自動車道上野原緊急出入口供用開始	１２月　秋山村の消防業務を都留市に委託 （消防業務に関する事務委託を公示）
昭和５０年 １月 ７月	山林火災用軽量小型ポンプ５基（Ｃ－１級）購入配備 初代消防長　古屋武雄氏退任 ２代消防長　久島武正氏就任	４月　都留市消防署秋山出張所を設置 （職員５名、消防ポンプ車１台、救急車１台配備）
昭和５１年 ３月 ７月 ８月	上野原町消防本部・署庁舎建設予算６，７２４万円 消防庁舎設計及び建築確認同意 職員採用（１名）	４月　職員採用（１名） ６月　秋山出張所消防無線基地局を開局
昭和５２年 ４月 ５月	職員採用（２名） 新消防庁舎完成（上野原町上野原７５８番地） １１９番報知電話移転業務開始	

	消防庁舎落成に伴う竣工式挙行	
昭和５３年 ４月 １０月 １２月	 職員採用（５名） 消防訓練塔及び補助訓練塔完成 （上野原町上野原字石舟８，４４７番地） 消防本部庁舎西に40立方メートル防火水槽設置	
昭和５４年 ３月 ５月 ８月 １１月 １２月	 (財) 日本損害保険協会より救急車（トヨタハイエース）の寄贈を受け配備 管理者　町長 倉田喜好氏退任 管理者　町長 加藤和男氏就任 大規模地震対策特別措置法に伴う、地震防災対策強化地域に指定 指令車（トヨタクラウンバン）購入配備 上野原町危険物安全協会設立 消防本部庁舎東に１００立方メートル貯水槽設置	 ４月　職員採用（１名）
昭和５５年 ４月	 職員採用（２名）	
昭和５６年 ３月 ４月 １１月	 消防ポンプ車(いすずエルフＣＤ－１型) 購入配備 第２次上野原町長期総合計画策定 (昭) ５６年～(平) ２年 山梨県知事から町長へＬＰＧ・電気用品・火薬事務について委譲され、消防本部で事務開始 職員採用（２名） 水難救助用アルミボート（折たたみ式）及び船外機（トーハツ）購入配備	 １月　職員採用（２名） ４月　職員採用（２名） ６月　東部消防事務連絡協議会へ加入
昭和５７年 １月 ３月 ４月 ７月	 消防本部へ新車庫（軽量鉄骨）５６平方メートル建設 職員条例定数３８名に改正 広報車（三菱ミニキャブ）購入、配備 初代署長　八木光夫氏退職 ２代署長　水越和夫氏就任 職員採用（３名） ２代消防長　久島武正氏退任 ３代消防長　坐間忠慶氏就任	 ４月　防災行政無線施設開設
昭和５８年 ２月	 ㈶日本損害保険協会より救急車（日産キャラバン）の寄贈を受け配備	 ６月　連絡車（日産サニー）購入配備
昭和５９年 ３月 ４月	 ２代署長　水越和夫氏退任 ３代署長　安藤克己氏就任	 ４月　職員採用（１名） １１月　日本自動車工業会より救急車（日産キャラバン）の寄贈を受け配備

昭和６０年 ３月 ４月 ８月	 ３代署長　安藤克己氏退任 ４代署長　座間忠慶氏就任（兼務） 職員採用（３名） 日本消防協会より広報車(三菱ギャランバン)の寄贈を受け配備	
昭和６１年 ４月 ５月 ６月	 ３代消防長兼４代署長　坐間忠慶氏退任 ４代消防長兼５代署長　水越和夫氏就任 山梨県常備消防相互応援協定が締結され、特別救助隊設置運営規定を制定	４月　職員採用（１名）
昭和６２年 ３月 ４月 ５月 ６月	 ４代消防長兼５代署長　水越和夫氏退職 ５代消防長　上條　皎氏就任 署長事務代理　梶野松男氏就任 職員採用（１名） 管理者　町長 加藤和男氏退任 管理者　町長 奈良明彦氏就任 ６代署長　富田二郎氏就任	
昭和６３年 ３月 ４月 １１月	 ５代消防長　上條　皎氏退任 ６代署長　富田二郎氏退任 ６代消防長兼７代署長　古家慶典氏就任 上野原町消防署桐原出張所開設(署員４名、消防ポンプ車１台配備) 職員採用（２名） 消防ポンプ車(三菱キャンター)購入桐原出張所に配備	１１月　消防ポンプ車ＢＤＩ型(日産)購入配備
平成　元年 ３月 ４月 ５月 ６月 ８月 ９月 １０月	 (社)日本自動車工業会より救急車(日産キャラバン)の寄贈を受け本署に配備 ６代消防長兼７代署長　古家慶典氏退職 ７代消防長　富田二郎氏就任 ８代署長　梶野松男氏就任 緊急医療情報システム運用開始 上野原町消防本部旗樹立式 職員条例定数４２名に改正 指令車(日産セドリックバン)購入、本署に配備 日本消防協会より救急車(いすずファーゴ)の寄贈を受け本署に配備 中央自動車道上野原インター開設に伴う中央自動車道救急業務開始 職員採用(1名) 桐原出張所に救急車を配備し救急業務開始	

１１月 １２月	職員採用(1名) 消防ポンプ車(三菱キャンター)購入、本署に配備	
平成　2年 ４月	甲武トンネル開通に備え、東京消防庁並びに上野原町消防本部合同による消防演習実施 東京消防庁第八方面本部において、東京消防庁と消防相互応援協定締結 (区域甲武トンネル及び栗坂トンネル付近) 東京都西多摩郡郡檜原村と上野原町を結ぶ甲武トンネルが開通	
平成　3年 １月 ３月 ４月	職員採用(１名) 救助工作車(日野レンジャー)購入本署に配備 緊急通報システム(ふれあいペンダント)業務開始 第３次上野原町長期総合計画策定 (平) ３年～(平) １２年	
平成　4年 ４月 ９月	職員採用(１名) 第７回山梨県消防特別救助隊合同訓練を上野原町で実施	４月　職員採用(１名)
平成　5年 ３月 ４月 ６月 １０月	７代消防長　富田二郎氏退職 ８代署長　梶野松男氏退任 ８代消防長　梶野松男氏就任 消防署長事務代理、近田　始氏就任 上野原町消防本部(署)設立２０周年記念式典挙行 広報指令車(トヨタカリブ)購入、本署に配備 救急車(日産キャラバン)購入桐原出張所に配備	
平成　6年 ３月 ４月 ６月	化学車(日野レンジャー)購入本署に配備 ９代署長　近田　始氏就任 職員採用(1名) 職員条例定数４３名に改正	
平成　7年 ３月 ４月 ６月	８代消防長　梶野松男氏退職 ９代消防長　諸角　弘氏就任 職員採用(1名) 消防本部内に救急救助係を新設 職員条例定数４５名に改正 事務連絡車(トヨタマークⅡ)購入、本署に配備	８月　㈶日本消防協会より救急車(日産キャラバン)の寄贈を受け配備
平成　8年 ２月 ３月 ４月	消防ポンプ車(三菱キャンター)購入、本署に配備 ９代消防長　諸角　弘氏退任 １０代消防長　竹田好晴氏就任	

	職員採用(1名)	
平成　9年 3月 4月	 通信指令台更新 救急車(日産キャラバン)購入、本署に配備 救急車(いすずファーゴ)を救急指導車に用途変更し本署に配備	
平成１０年 3月 4月 9月 １０月	 １０代消防長　竹田好晴氏退職 檜原村と消防団相互応援協定締結 小菅村と消防団相互応援協定締結 １１代消防長　鈴木史郎氏就任 初の救急救命士１名が誕生 津久井郡広域行政組合と消防相互応援協定の一部改正を締結 藤野町と消防相互応援協定締結 移動体１１９番代表受信消防本部(富士五湖)から転送運用開始	
平成１１年 3月 １１月	 安田生命保険相互会社より高規格救急車(日産パラメディック)の寄贈を受け本署に配備 救急救命士１名が誕生	
平成１２年 3月 4月 8月 １０月	 秋山村と消防相互応援協定締結 職員採用(３名) 指令車(日産リバティー)購入、本署に配備 消防本部「救急救助係」を「警防救急係」に改める 消防署「第一部警防係・第二部警防係」を「警防第一係」「警防第二係」に改める	
平成１３年 3月 4月 １２月	 １１代消防長　鈴木史郎氏退職 １２代消防長　小俣　博氏就任 職員採用(１名) 救急救命士１名が誕生 救急救命士１名が誕生	4月　防災行政無線施設個別受信機設置
平成１４年 2月 4月 5月	 トヨタ救急車(救急Ⅱ課程対応型)購入、桐原出張所に配備 １０代署長　溝呂木忠男氏就任 大月市消防本部と人事交流開始 平成１４年度山梨県水防訓練を上野原町で実施	 3月　㈶日本損害保険協会よりポンプ車ＣＤＩ型(いすゞ４WD)の寄贈を受け配備

８月 ９月 １１月	第１７回山梨県消防特別救助隊合同訓練を上野原町で実施 山梨県遊技業協同組合より指令車(トヨタカローラフィールダー)の寄贈を受け本署に配備 上野原町消防本部(署)設立３０周年記念式典挙行 救急救命士１名が誕生	
平成１５年 ３月 ４月	 １２代消防長　小俣　博氏退職 １３代消防長　近田　始氏就任	 １１月　初の救急救命士１名が誕生
平成１６年 ４月 １１月	 行政機構改革で消防本部及び消防署の係制を担当制に改め責任者としてリーダーを選任した 救急救命士１名が誕生 救急救命士１名が誕生	 １２月　救急用ヘリコプター離着陸場完成
平成１７年		２月　上野原町との合併により、「都留市・秋山村、消防に関する事務の事務委託に関する規約」を廃止 都留市消防署秋山出張所閉所式挙行
２月 ３月 ４月 １２月	上野原町と秋山村が合併し上野原市誕生 上野原市消防本部発足 １本部２課（庶務課・消防課）３担当、１署２担当、２出張所体制とし消防署に副署長を配置 職員定数５３名(旧上野原町４５名・旧秋山村８名) 初代消防長　近田　始氏就任 初代署長　　溝呂木忠男氏就任 初代消防課長　須藤博仁氏就任、初代庶務課長　土屋秀比古氏就任 高規格救急車(トヨタハイメディック)購入、本署に配備 初代消防長　近田　始氏退職 ２代消防長　中村初男氏就任 救急救命士１名が誕生 秋山出張所にホース洗浄用水槽及び乾燥塔を建設	
平成１８年 ３月 ４月 １０月	 移動体１１９番直接受信業務開始 上野原市防災情報提供システム実施要綱により防災メールの配信開始 自家用発電設備を整備 山梨県地震防災訓練を上野原市で実施	
平成１９年 ３月 ４月	 ２代消防長　中村初男氏退職 ３代消防長　安藤芳夫氏就任 職員採用(２名) 消防本部「庶務課」と「消防課」を統合し「消防総務課」に改める これにより１本部１課３担当、１署２担当、２出張所体制となる 初代消防総務課長　土屋秀比古氏就任	

５月	救急救命士１名が誕生
１０月	鉄道災害時における消防機関と鉄道事業者との連携に関する協定を締結
平成２０年	
３月	高規格救急車(日産パラメディック)購入、秋山出張所に配備
	初代署長　溝呂木忠男氏退職
４月	２代署長　髙橋秀樹氏就任
	消防署の副署長を２人体制
	職員採用（４名）
５月	救急救命士１名が誕生
８月	神奈川県企業庁より助成を受け事務連絡車（ホンダシビック）を本署に配備
平成２１年	
３月	３代消防長　安藤芳夫氏退職
	２代署長　　髙橋秀樹氏退職
４月	４代消防長　湯川清平氏就任
	３代署長　　久島末夫氏就任
	職員採用（２名）１名は救急救命士
５月	救急救命士１名が誕生
平成２２年	
４月	職員採用（２名）
５月	救急救命士１名が誕生
平成２３年	
３月	４代消防長　湯川清平氏退職
４月	５代消防長　小笠原徳喜氏就任
	職員採用（４名）
平成２４年	
２月	新消防庁舎基本計画策定
３月	高規格救急車(トヨタハイエース)購入、本署に配備
	５代消防長　小笠原徳喜氏退職
	３代署長　　久島末夫氏退職
	大月市及び上野原市との梯子車配備に関する共同運用
４月	６代消防長　佐藤　茂氏就任
	４代署長　　高橋清房氏就任
	職員採用（２名）
５月	特命消防庁舎建設担当設置
１０月	特命指令装置整備準備担当設置
平成２５年	
３月	新消防庁舎実施設計
	都留市・大月市・上野原市消防指令事務協議会設置
４月	職員採用（２名）
平成２６年	
３月	消防ポンプ車(日野デュトロ)購入、本署に配備
	６代消防長　佐藤　茂氏退職(再任用)
	４代署長　　高橋清房氏退職
４月	沢松防災広場臨時ヘリポート完成

	５代署長　　磯部　忠氏就任
５月	職員採用（１名）救急救命士
１２月	平成２６年度山梨県水防訓練を上野原市で実施
	消防ポンプ車（日野デュトロ）購入、櫚原出張所に配備
平成２７年	
３月	山梨県東部指令センター運用開始（都留市、大月市共同運用）
	新消防庁舎訓練塔竣工式挙行（松留）
	６代消防長　佐藤　茂氏退職
４月	７代消防長　水越　右士氏就任
	６代署長　　清水　正司氏就任
	甲府地区消防本部との人事交流
１２月	職員採用（１名）
	高規格救急車（ハイエース）購入、本署に配備
平成２８年	
３月	７代消防長　水越　右士氏退職
４月	８代消防長　磯部　忠氏就任
５月	職員採用（１名）救急救命士
	救急救命士１名が誕生
１０月	日本消防協会消防団員等福祉共済推進事業により消防団車両（フォレスター）交付
	本署に配備
平成２９年	
２月	救助工作車購入、本署に配備
４月	職員採用（１名）
５月	救急救命士１名誕生
１０月	職員採用（２名）
平成３０年	
３月	高規格救急車購入、櫚原出張所に配備
	軽指令車を購入、本署に配備
４月	職員採用（３名）
５月	救急救命士１名誕生

庶務関係

上野原市の位置

上野原市は、平成17年2 月13日に旧上野原町と旧秋山村との町村合併により誕生しました。

山梨県東端の県境に位置し、首都圏から山梨県への玄関口にあたり、周囲は都留市、大月市、小菅村、檜原村(東京都)、相模原市（神奈川県）に接すする、総面積170.57㎢、人口23,554人の市です。

※ 人口は住民基本台帳及び外国人登録法に基づく人口　平成30年4月1日現在

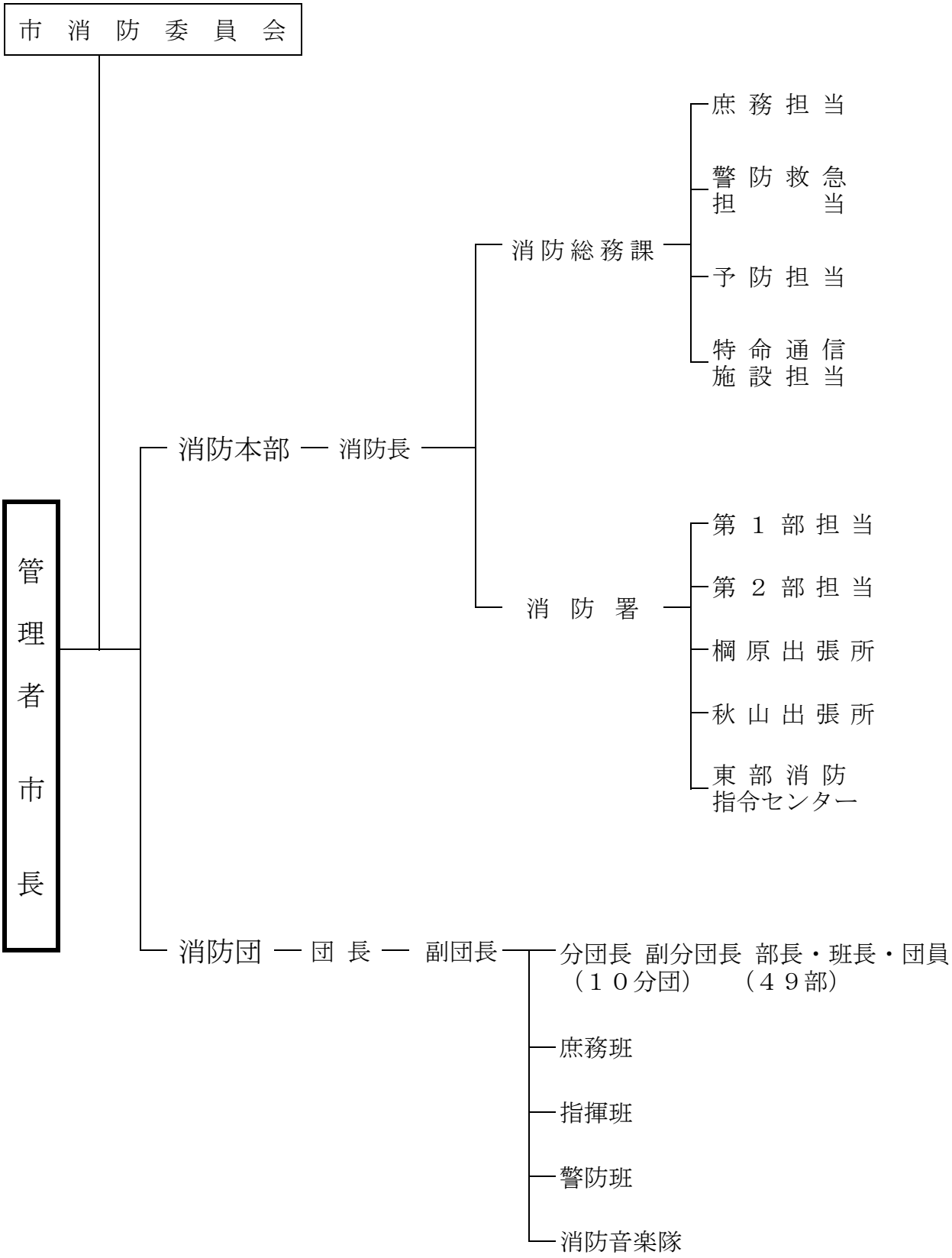
経緯度

東経 139度10分

北緯　35度62分

上野原市消防本部位置図

消 防 の 組 織


市 消 防 委 員 会
管理者市長
消防本部
消防長
消防総務課
庶務担当
警防救急担当
予防担当
特命通信施設担当
消防署
第１部担当
第２部担当
桐原出張所
秋山出張所
東部消防指令センター
消防団
団長
副団長
分団長（１０分団）
副分団長
部長・班長・団員（４９部）
庶務班
指揮班
警防班
消防音楽隊

事　　務　　分　　掌

消防本部	消防総務課	**庶務担当**
		1　消防の組織及び総合企画に関すること。
		2　秘書事務及び機密事務に関すること。
		3　渉外に関すること。
		4　公印の管理に関すること。
		5　文書の収発及び統計に関すること。
		6　予算、決算等の経理に関すること。
		7　職員の任免分限懲戒、服務、研修福利厚生その他人事に関すること。
		8　職員の教養に関すること。
		9　広報及び広聴に関すること。
		10　物品の調達、検収及び管理に関すること。
		11　消防委員会及び消防職員委員会に関すること。
		12　庁舎の維持管理に関すること。
		13　その他庶務に関すること。
		14　他の担当に属しないこと。
		15　消防団の組織、機構に関すること。
		16　消防団行事の予定及び企画に関すること。
		17　団員の公務災害補償及び福祉共済に関すること。
		18　消防団施設、設備の維持管理に関すること。
		19　消防施設の整備に関すること。
		20　消防協会、消防協力会に関すること。
		21　その他消防団等に関すること。
		警防救急担当
		1　災害予防の総合計画に関すること。
		2　水火災等の防ぎょ及び研究に関すること。
		3　消防、警防計画及び水防計画に関すること。
		4　救急救助技術の研究に関すること。
		5　ヘリコプターに関すること。
		6　災害派遣、応援協定に関すること。
		7　消防職員、消防団員等の訓練に関すること。
		8　消防通信、防災無線に関すること。
		9　応急手当の普及啓発活動に関すること。
		10　火災調査及びり災証明に関すること。
		11　その他警防救急等に関すること。
		特命通信施設担当
		1　担当の業務の把握･連絡調整等に関すること。
		2　消防指令装置整備に関すること。
		予防担当
		1　災害予防の総合企画に関すること。
		2　予防査察及び立入検査に関すること。
		3　危険物等の規制及び火災予防に関すること。
		4　建築確認の同意等に関すること。
		5　火薬類の譲渡、消費等の許可に関すること
		6　電気用品の安全表示監視等に関すること。
		7　液化石油ガス設備等の届出受理事務に関すること。
		8　防火対象物等の違反処理に関すること。
		9　火災予防条例等の予防関係の届出事務に関すること。
		10　危険物安全協会、防火委員会その他火災予防関係団体に関すること。
		11　消防用設備の検査及び点検に関すること。
		12　その他予防に関すること。

消防本部	消防署	第１部担当・第２部担当
		1　水火災等の業務及びその他の災害に関すること。
		2　職員の教養、訓練及び服務に関すること。
		3　地利、水利に関すること。
		4　消防機械器具の運用管理に関すること。
		5　消防職員、消防団員等の訓練に関すること。
		6　火災予防条例等の警防関係の届出事務に関すること。
		7　火災調査及びその他の災害調査に関すること。
		8　警防・水防計画に関すること。
		9　消防統計に関すること。
		10　その他警防に関すること。
		11　庶務に関すること。
		12　救急業務に関すること。
		13　救助業務に関すること。
		14　応急手当の普及啓発活動に関すること。
		15　救急・救助訓練に関すること。
		16　救急・救助資機材に関すること。
		17　救急・救助報告に関すること。
		18　その他救急、救助に関すること。
		19　災害の予防対策及び指導に関すること。
		20　予防査察及び立入検査に関すること。
		21　建築確認の同意等に関すること。
		22　火災予防条例等の予防関係の届出事務に関すること。
		23　その他予防に関すること。
		24　消防通信、消防信号及び防災無線の運用に関すること。
		25　火災警報に関すること。
		26　気象観測に関すること。
		27　通信施設の維持運用に関すること。
		28　通信技術の訓練指導に関すること。
		29　その他気象、通信に関すること。
		桛原出張所・秋山出張所
		1　水火災等の業務及びその他の災害に関すること。
		2　地利、水利に関すること。
		3　消防機械器具の運用管理に関すること。
		4　救急業務に関すること。
		5　救助業務に関すること。
		6　消防職員、消防団員等の訓練に関すること。
		7　消防通信及び消防信号に関すること。
		8　火災予防条例等の届出事務(別に定める)に関すること。
		9　応急手当の普及啓発活動に関すること。
		10　火災調査及びその他の災害の調査に関すること。
		11　予防査察及び立入検査に関すること。
		12　出張所の庶務に関すること。
		13　庁舎及び付属施設の保全に関すること。
		14　その他特に命ぜられること。
		東部消防指令センター
		1　災害情報の受信、出動指令、通信統制、支援情報の送信等に関すること。
		2　消防通信指令の企画及び総合調整に関すること。
		3　指令センターの維持管理に係る予算及び決算の調整に関すること。
		4　指令センターの維持管理に要する経費の支弁に関すること。
		5　指令システムの設計、情報の処理及び管理に関すること。
		6　指令システム保守管理に関すること。

市　予　算　と　消　防　費

（単位：千円）

区　分 年　度	一般会計当初予算 （ Ａ ）	消防費当初予算 （ Ｂ ）	Ｂ ／ Ａ
平成２３年度	11,489,284	566,018	4.9%
平成２４年度	10,328,278	566,077	5.5%
平成２５年度	10,599,733	902,985	8.5%
平成２６年度	11,250,265	1,027,456	9.1%
平成２７年度	11,592,194	601,867	5.2%
平成２８年度	13,436,758	694,852	5.2%
平成２９年度	10,901,418	559,411	5.2%

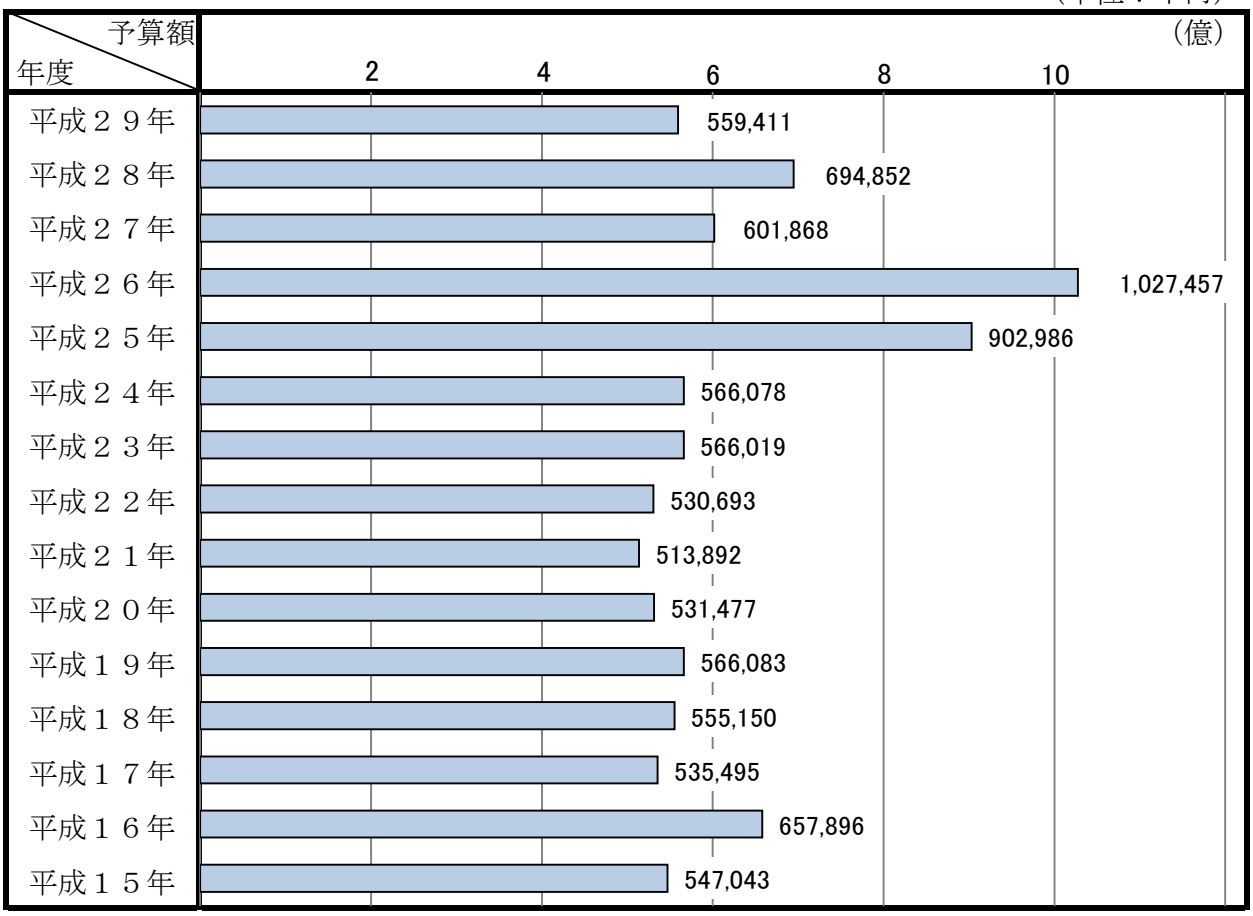
消　防　費　内　訳

（単位：千円）

目	本年度予算額	前年度予算額	比　較	本年度予算			
				特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
常備消防費	508,258	503,745	4,513			14,230	494,028
非常備消防費	50,853	51,646	−793			220	50,633
消防施設費	300	139,461	−139,161				300
計	559,411	694,852	−135,411			14,450	554,961

消 防 予 算 額 の 推 移

（単位：千円）



※平成１６年度までは旧上野原町と旧秋山村の合算数値です。

市の面積・世帯数・人口に対する消防力の概況（H30.4.1）

区分 / 地区名	消防団ポンプ１台当り			消防団員１人当り		消防吏員１人当り	
	面積（㎢）	人口（人）	世帯（戸）	人口（人）	世帯（戸）	人口（人）	世帯（戸）
大目	1.78	176.6	88.4	10.8	5.4	406.1	171.0
甲東	2.57	139.4	53.1	8.9	3.4		
巌	2.11	963.2	390.7	67.2	27.3		
大鶴	1.22	230.0	95.5	17.0	7.1		
島田	2.99	669.7	285.0	28.3	12.0		
上野原	1.16	1227.0	527.9	86.1	37.0		
棡原	2.91	106.4	46.1	9.0	3.9		
西原	6.11	96.0	47.3	7.2	3.6		
秋山	2.65	102.3	37.4	8.7	3.2		
市全体	2.62	368.0	154.9	26.4	11.1		

消　防　職　員　配　置　状　況　（H30.4.1）

区分＼階級		合　計	司令長	司　令	司令補	士　長	副士長	消防士
条例定数		53						
実　　員		58	1	10	17	5	16	9
消防本部	小　　計	12	1	4	1	0	1	5
	消　防　長	1	1					
	課　　長	1		1				
	消防総務課	10		3	1		1	5
消防署	小　　計	46		5	15	5	16	4
	署　　長	1		1				
	副　署　長	2		2				
	第１部担当	12		1	4	2	4	1
	第２部担当	12			5	2	4	1
	桐原出張所	8		1	3		3	1
	秋山出張所	8			3	1	3	1
山梨県東部消防指令センター		3		1	1		1	

勤　務　割　編　成　状　況　（H30.4.1）

区分＼階級		合　計	司令長	司　令	司令補	士　長	副士長	消防士
計		58	1	10	17	5	16	9
日　　勤		12	1	5	1			5
1　　部		13		2	4	2	4	1
2　　部		13		1	5	2	4	1
桐原出張所	1　部	4		1	1		2	
	2　部	4			2		1	1
秋山出張所	1　部	4			1	1	2	
	2　部	4			2		1	1
人事交流職員		1					1	
山梨県東部消防指令センター		3		1	1		1	

消防職員階級別年齢状況（H30.4.1）

階級 年齢	合　計	司令長	司　令	司令補	士　長	副士長	消防士
合計人員	58	1	10	17	5	16	9
平均年齢	42.6	59.3	56.7	51	44.6	29.1	22.4
19 歳	1						1
20 歳	3						3
21 歳	0						
22 歳	1						1
23 歳	0						
24 歳	3					2	1
25 歳	1						1
26 歳	3					1	2
27 歳	0						
28 歳	2					2	
29 歳	4					4	
30 歳	1					1	
31 歳	2					2	
32 歳	4					4	
33 歳	0						
34 歳	0						
35 歳	0						
36 歳	0						
37 歳	0						
38 歳	0						
39 歳	1				1		
40 歳	0						
41 歳	2				2		
42 歳	2			1	1		
43 歳	0						
44 歳	1			1			
45 歳	0						
46 歳	1			1			
47 歳	0						
48 歳	2			2			
49 歳	3			3			
50 歳	1			1			
51 歳	2		1	1			
52 歳	1			1			
53 歳	1			1			
54 歳	1		1				
55 歳	2		1	1			
56 歳	0						
57 歳	4		2	2			
58 歳	3		2	1			
59 歳	3	1	3	1			
60 歳	1				1		

消防職員勤続年数状況（H30.4.1）

階級 年数	合　計	司令長	司　令	司令補	士　長	副士長	消防士
合計人員	58	1	10	17	5	16	9
新任	1						5
1年	1						1
2年	1						1
3年	1						1
4年	1						1
5年	2					2	
6年	2					2	
7年	4					4	
8年	2					2	
9年	1					1	
10年	4					4	
11年	1					1	
12年	0						
13年	0						
14年	0						
15年	0						
16年	0						
17年	1				1		
18年	3				3		
19年	0						
20年	0						
21年	0						
22年	1			1			
23年	1			1			
24年	1			1			
25年	0						
26年	2			1	1		
27年	1			1			
28年	2			2			
29年	0						
30年	2		1	1			
31年	1			1			
32年	1			1			
33年	3		1	2			
34年	1			1			
35年	0						
36年	3		3				
37年	5		2	3			
38年	1		1				
39年	0						
40年	3		1	1			
41年	2	1	1				

消 防 職 員 各 種 免 許 （状） 状 況 調

免許・資格種類	階級	合計	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士
運転免許	大型	47	1	10	17	5	12	2
	中型	41	1	10	15	5	9	1
	準中型	5					3	2
	普通	56	1	10	15	5	16	9
	自動二輪車	24		4	6	5	6	3
自動車整備士		1		1				
危険物取扱者	乙種三類	1			1			
	乙種四類	19		5	4	2	6	2
	乙種五類	1			1			
	乙種六類	2		1	1			
消防設備士	甲種四類	1		1				
	乙種四類	1		1				
	乙種五類							
	乙種六類	5		3	1	1		
	乙種七類							
応急手当指導員養成講習修了者		15		6	9			
応急手当指導員講習修了者		51	1	9	17	4	16	4
消防職員によるAED講習修了者		54	1	12	17	4	16	4
救急隊員資格者	救急救命士	18		3	8	1	4	2
	標準課程修了者	28			4	4	16	4
	Ⅱ課程修了者	15	1	8	6			
	Ⅰ課程修了者							
ボイラー技士	二級							
	小型							
	小規模	1			1			
特殊無線技士（第一級）		2			1	1		
特殊無線技士（第二級）		44	1	12	7	4	16	4
第４級アマチュア無線技士		20		9	10	1		
ガス溶接技士		3		2	1			
アーク溶接技士		1		1				
海技免状（小型船舶操縦士）		15		1	6	3	5	
小型移動式クレーン		44	1	12	17	4	9	1
玉掛け技能士		44	1	12	17	4	9	1
予防技術資格者		3	1	1		1		
大型特殊車両系建設機械運転者		3		1	2			

施　設　の　状　況

区　分	所　在　地	建物構造	建築面積 延べ面積	敷地面積
上野原市消防本部 上野原市消防署	上野原市 松留514番地8	RC造・S造 2階建	1,420.44㎡ 1,959.77㎡	11,834.51㎡
上野原市消防署 桐原出張所	上野原市 桐原10744番地1	鉄骨構造 1階建	119.88㎡ 542.85㎡	709㎡
上野原市消防署 秋山出張所	上野原市 秋山7131番地 上野原市役所秋山支所内に併設	RC構造 3階建	519.07㎡ 1960.06㎡	1208.04㎡

注：秋山出張所にあっては、上記記載の一部を占有

現　有　車　両　一　覧

区　分	車　種	車　両　名	年式	排気量	規　格
消防本部 消防署	ポンプ車	三菱　キャンター	H8	4560cc	A-2
	ポンプ車	日野　デュトロ	H26	4000cc	A-2
	化学車	日野　レンジャー	H6	7410cc	A-2
	救助工作車	日野　Ⅱ型	H28	6400cc	
	救急車	トヨタ ハイエース	H27	2690cc	高規格
	救急車	トヨタ ハイエース	H24	2690cc	高規格
	広報指令車	トヨタ カローラ	H14	1490cc	
	指令車	ダイハツハイゼットカーゴ	H30	650cc	軽自動車
	指導車	トヨタ ハイメディック	H17	3370cc	高規格
	消防団車	日産　フォレスター	H28	1995cc	
	事務連絡車	ホンダ シビック	H20	1330cc	
桐原出張所	ポンプ車	日野　デュトロ	H26	4000cc	A-2
	救急車	トヨタ ハイエース	H30	2690cc	高規格
秋山出張所	ポンプ車	いすゞ エルフ	H14	4570cc	A-1
	救急車	日産　パラメディック	H20	3490cc	高規格

消　防　装　備　一　覧

区分	品名	数量
通信機器等	加入電話回線数	4
	専用報知電話	12
	防災行政無線局（県）	2
	消防防災無線局（市）	1
	遠隔制御装置(本部無線機)	1
	卓上無線機	1
	可搬無線機	1
	車載無線機	9
	携帯無線機	18
	ファクシミリ	2
救助資機材等	緩降機	1
	耐電手袋	8
	ハンマードリル	1
	ハンマー	3
	鉄線カッター	4
	伸縮梯子（３連）	3
	伸縮梯子（２連）	1
	かぎ付きはしご	2
	ワイヤー梯子	1
	エアーソー	1
	エンジンカッター	3
	ガス溶断機	1
	チェンソー	3
	救命索発射銃	2
	油圧式救助器具一式	1
	送排風機	1
	縛帯	6
	安全ベルト	6
	シットハーネス	7
	サバイバースリング	1
	滑車	27
	救助用ロープ（１００ｍ）	2
	救助用ロープ（５０ｍ）	15
	救助用ロープ（４０ｍ）	2
	救助用ロープ（３０ｍ）	4
	救助用ロープ（２０ｍ）	2
	張力計	1
	救助用ボート(アルミ、ゴム)	2
	船外機	2
	救命胴衣	21
	救命浮輪	3
	チルホール	3
	山岳救助器具一式	1
	舟型担架	1
	防毒マスク	9
	耐熱服	2
	マット型空気ジャッキ一式	1
	キャリングラック	1
	バーティカルストレッチャー	1
	ピタゴール	1

区分	品名	数量
	化学防護服　Ａタイプ	2
	化学防護服　Ｂタイプ	2
消防資機材等	空気呼吸器	14
	予備ボンベ	37
	発電機	7
	ジェットシューター	34
	ホース背負いかご	6
	携帯用拡声器	10
	弁慶	7
	投光機	5
	ホースカー	2
	小型ポンプ	2
	ホースブリッジ	7
	高発泡	1
	ホース（６５㎜）	20
	ホース（５０㎜）	150
	ドラゴン	1
	インパルス	1
	非接触温度計	1
救急資機材等	心電図一式	2
	除細動器一式	7
	自動心肺蘇生器	2
	自動吸引器	3
	血圧計	5
	全身固定器具一式	3
	エアーストレッチャー	4
	スクープストレッチャー	4
	バキュームスプリント	2
	訓練用人形（大人）	8
	訓練用人形（小児）	1
	訓練用人形（乳児）	1
その他資機材等	デジタルカメラ	3
	ビデオカメラ	2
	プロジェクター	2
	高圧コンプレッサー	1
	有毒ガス検知器	2
	音量計	2
	放射線測定器	6
	高感度照度計	1
	絶縁抵抗計	1
	酸素濃度測定器	1
	携帯用ＧＰＳ	1
	エアーテント	2
	煙体験ハウスセット	1
	雨量計	1
	自記寒暖計	1
	風向風速計	1
	ガレージジャッキ	2
	１２・２４Ｖバッテリー充電器	1

消 防 水 利 の 状 況

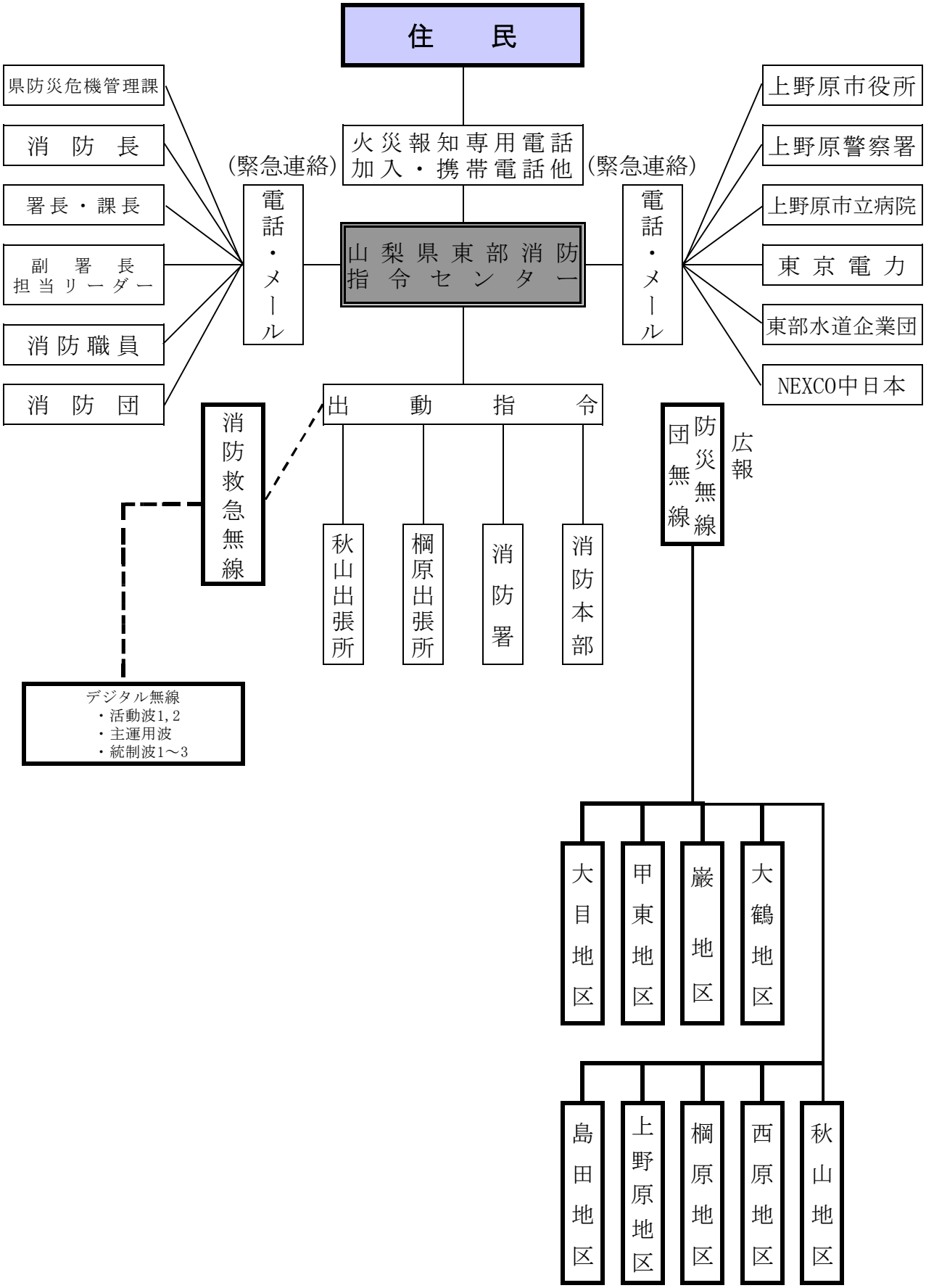
地　　区	分団名	部名	現有防火水槽（㎥）				消火栓
			39 以下	40 - 59	60 - 99	100 以上	
犬目・恋塚	大目	第一部		6		2	23
東大野･西大野･日向･花坂	大目	第二部	1	4	7		11
大田･大沢・日留野・谷後	大目	第三部	1	4	2		10
新田・矢坪・談合坂	大目	第四部	1	4	3		4
南米沢・高橋	大目	第五部	1	4	2	1	5
小　計			4	22	14	3	53
野田尻	甲東	第一部		5	1	1	18
和見・増原	甲東	第二部	4	2	1		3
棚頭	甲東	第三部		7	1		5
東区・瀬渕	甲東	第四部		5	2		6
芦垣	甲東	第五部		2	2		3
西区	甲東	第六部		10	1		16
荻野	甲東	第七部		4	1		7
小　計			4	35	9	1	58
八ッ沢･西東京工業団地･仲山	巌	第一部	1	10	5	1	34
松留	巌	第二部		6	2		14
牧野・当月・栃穴・杖突	巌	第三部	1	6	3	1	8
奥平・久保・仲居 コモアしおつ	巌	第四部		17	3	1	38
川合	巌	第五部	2	3	1		12
千足	巌	第六部		3			6
小　計			4	45	14	3	112
大倉	大鶴	第一部		5	1		10
鶴川･上ノ山	大鶴	第二部	1	8	2		5
日野･大椚	大鶴	第三部		11	1		9
大曽根・小倉・陽光台	大鶴	第四部		6	3	1	5
小　計			1	30	7	1	29

地　　区	分団名	部名	現有防火水槽（㎥）				消火栓
			39 以下	40 - 59	60 - 99	100 以上	
上新田・中新田・下新田	島田	第一部	2	8	4		25
鶴島	島田	第二部	1	14	8	3	32
田野入	島田	第三部		5	2		17
小　計			3	27	14	3	74
諏訪・塚場・新町	上野原	第一部	3	17	2	5	51
原・新田倉･田町･本町	上野原	第二部		4	4	6	42
羽佐間･小沢･西シ原 新井・山風呂･向風	上野原	第三部	3	6	4	4	28
八米	上野原	第四部		1	1	1	3
先祖･丸畑･奈須部 工業団地	上野原	第五部	2	9	2		20
小　計			8	37	13	16	144
尾続･登下	棡原	第一部		8	1		6
用竹	棡原	第二部	3	10	2		10
井戸･黒田	棡原	第三部	3	2	2		12
小伏	棡原	第四部	3	3	1		
椿･猪丸	棡原	第五部		15	1	1	6
日原	棡原	第六部		5	2		14
大垣外	棡原	第七部		6	1		6
沢渡･坂本・梅久保･小棡	棡原	第八部	1	8	5		
小　計			10	57	15	1	54
初戸･藤尾	西原	第一部	1	3	2		15
田和･上平･扁盃･下城 川通り	西原	第二部	3	11	5		19
郷原	西原	第三部		6	2	1	10
原	西原	第四部		4	2		11
飯尾	西原	第五部		4	1		7
小　計			4	28	12	1	62

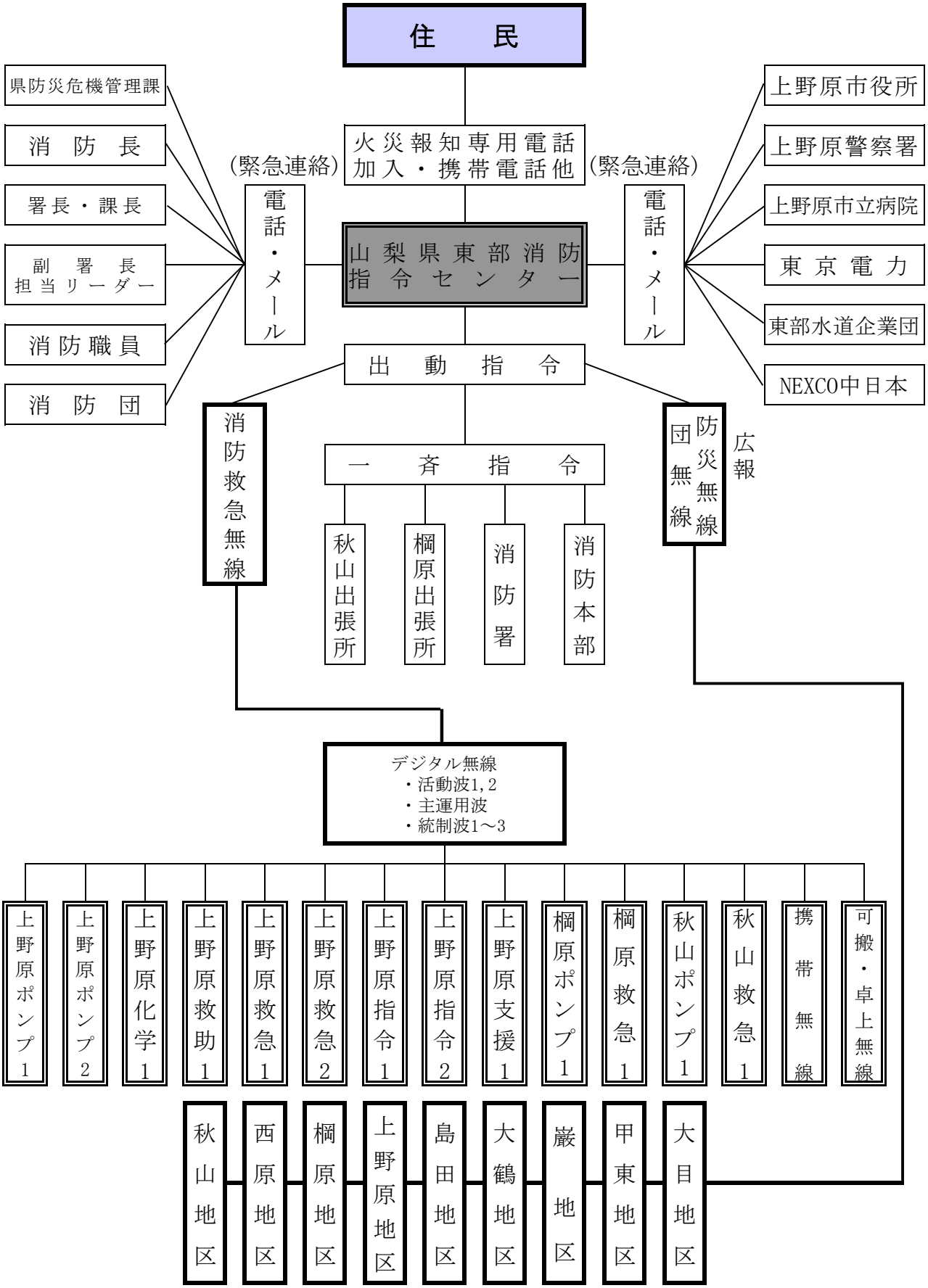
地　　区	分団名	部名	現有防火水槽（㎥）				消火栓
			39 以下	40 - 59	60 - 99	100 以上	
無生野・浜沢・原	秋山第一	第一部		11			24
尾崎・寺下・板崎	秋山第一	第二部		11			28
大地・遠所・栗谷・中野	秋山第一	第三部		11		2	29
小　計				33		2	81
神野・小和田・古福志	秋山第二	第一部		12			27
桜井・金山	秋山第二	第二部		7	1	1	17
富岡・一古沢・安寺沢	秋山第二	第三部		7			36
小　計				26	1	1	80
合　計			38	340	99	32	747

警防救急関係

消 防 本 部 通 信 系 統 図


住　民
火災報知専用電話
加入・携帯電話他
(緊急連絡)
(緊急連絡)
県防災危機管理課
消　防　長
署長・課長
副　署　長
担当リーダー
消防職員
消　防　団
電話・メール
山梨県東部消防
指令センター
電話・メール
上野原市役所
上野原警察署
上野原市立病院
東京電力
東部水道企業団
NEXCO中日本
出　動　指　令
消防救急無線
秋山出張所
桐原出張所
消防署
消防本部
防災無線
団無線
広報
デジタル無線
・活動波1,2
・主運用波
・統制波1～3
大目地区
甲東地区
巌地区
大鶴地区
島田地区
上野原地区
桐原地区
西原地区
秋山地区

消 防 本 部 通 信 系 統 図


住　民
火災報知専用電話
加入・携帯電話他
(緊急連絡)
(緊急連絡)
県防災危機管理課
消　防　長
署長・課長
副　署　長
担当リーダー
消防職員
消　防　団
電話・メール
山梨県東部消防指令センター
電話・メール
上野原市役所
上野原警察署
上野原市立病院
東京電力
東部水道企業団
NEXCO中日本
出　動　指　令
一　斉　指　令
秋山出張所
桐原出張所
消防署
消防本部
消防救急無線
防災無線
団無線
広報
デジタル無線
・活動波1,2
・主運用波
・統制波1～3
上野原ポンプ1
上野原ポンプ2
上野原化学1
上野原救助1
上野原救急1
上野原救急2
上野原指令1
上野原指令2
上野原支援1
桐原ポンプ1
桐原救急1
秋山ポンプ1
秋山救急1
携帯無線
可搬・卓上無線
秋山地区
西原地区
桐原地区
上野原地区
島田地区
大鶴地区
巌地区
甲東地区
大目地区

救命講習会(普通救命講習Ⅰ)実施状況

月	日	受講対象	講　習　内　容	講習時間(分)	受講者数(人)		
					男	女	合計
5	11	事業者		180	18	0	18
5	20	一般		180	2	2	4
6	17	大学生		180	16	4	20
6	24	大学生		180	13	8	21
7	1	大学生		180	13	8	21
7	8	大学生		180	15	4	19
7	15	大学生		180	11	10	21
7	22	一般		180	5	2	7
8	9	事業所		180	5	0	5
8	23	事業所		180	4	1	5
9	20	事業所		180	3	2	5
9	26	事業所	・救命の連鎖と住民の役割	180	3	2	5
10	12	事業所		180	5	0	5
10	27	高校生		180	3	12	15
10	31	中学生	・心肺蘇生法(実技)	180	2	2	4
11	1	中学生		180	4	0	4
11	2	事業所	・AEDの使用法	180	6	2	8
11	10	中学生		180	1	0	1
11	11	消防団	・異物除去法	180	9	0	9
11	12	消防団		180	7	0	7
11	18	消防団		180	6	0	6
11	25	一般	・止血法	180	12	2	14
12	2	消防団		180	10	0	10
12	3	消防団		180	11	0	11
12	7	事業所		180	4	0	4
12	7	事業所		180	3	4	7
12	9	消防団		180	12	0	12
12	16	消防団		180	9	0	9
1	26	事業所		180	12	0	12
1	27	一般		180	9	3	12
2	7	高校生		180	7	7	14
2	9	高校生		180	1	3	4
3	24	一般		180	3	0	3
		33 回		5940	244	78	322

講　習　会　の　内　訳

受　講　者　累　計	男性	244 人	女性	78 人	合計	322 人
一回の平均受講者	男性	7.4 人	女性	2.4 人	平均	9.8 人

予防関係

防火対象物数、立入検査状況

項目		種別	防火対象物数（150㎡以上） 合計	地上5階未満	地上5階以上	地下1階	立入検査	消防用設備又は特殊消防用設備等設置検査 検査要する対象物	検査届出対象物	検査済
合計			792	781	11	23	35	870	19	19
1	イ	映画館	1	1				1		
	ロ	集会場	15	15			1	23	1	1
2	ロ	遊技場	3	3				3		
	ニ	カラオケボックス	0							
3	ロ	飲食店	17	17		1	3	24	2	2
4		百貨店・店舗	23	23			1	32		
5	イ	旅館・ホテル	18	17	1			18		
	ロ	共同住宅	173	170	3			182		
6	イ	病院・診療所	11	11		2	1	14	1	1
	ロ	福祉施設等	10	10				10		
	ハ	保育園・老人デイサービス等	13	13		1		15		
	ニ	幼稚園	4	4				4		
7		学校（小・中・高・大）	52	48	4	1	2	52	1	1
8		図書館	2	2				2		
9	ロ	公衆浴場	1	1		1		1		
10		駅舎	2	2				2		
11		神社・寺院	10	10		1		11		
12	イ	工場・作業場	220	218	2	4	15	231	9	9
13	イ	自動車車庫	9	9				10		
13	ロ	特殊格納庫	0							
14		倉庫	32	32			4	40		
15		前項に該当しない事業所	91	91		7	4	111	2	2
16	イ	複合用途防火対象物	65	64	1	5	4	64	3	3
	ロ	イ、以外の複合用途	20	20				20		

消 防 用 設 備 等 設 置 状 況

項目 ＼ 設備別			自動火災報知設備	スプリンクラー設備	屋内消火栓設備	漏電火災警報器	水噴霧消火設備等	非常警報設備	屋外消火栓設備	避難器具	誘導灯	動力消防ポンプ	連結散水設備	連結送水管
合計			279	11	90	19	8	48	4	78	307	5	1	4
1	イ	映画館						1						
	ロ	集会場	7				1	3			20			
2	ロ	遊技場	3								3			
	ニ	カラオケボックス												
3	ロ	飲食店	7		2			3		2	21			
4		百貨店・店舗	10		1			7			30			
5	イ	旅館・ホテル	9		2	5		6		2	15			
	ロ	共同住宅	16			7		6		37	3			
6	イ	病院・診療所	7	2	1	1		1			14			
	ロ	福祉施設等	9	7						2	10			
	ハ	保育園・老人デイサービス等	5		2			1		1	11			
	ニ	幼稚園	3		1	1					4			
7		学校(小・中・高・大)	36		27		2			4	28			1
8		図書館	1			1		1			1			
9	ロ	公衆浴場	1		1						1			
11		神社・寺院									4			
12	イ	工場・作業場	87		36	2		1	2	3	45	5		2
13	イ	自動車車庫	3				3				1			
13	ロ	特殊格納庫												
14		倉庫	10		1	1		1	1		3			
15		前項に該当しない事業所	42		6	1	2	3		3	33			
16	イ	複合用途防火対象物	21	2	10			12	1	20	59		1	1
	ロ	イ、以外の複合用途	2					2		4	1			

消 火･避 難 訓 練 実 施 状 況

項目 ＼ 種別			訓練実施対象物数			
			消火訓練		避難訓練	
			1回実施	2回以上実施	1回実施	2回以上実施
合計			9	2	7	9
1	イ	映画館				
	ロ	集会場				
2	ロ	遊技場				
	ニ	カラオケボックス				
3	ロ	飲食店	1			
4		百貨店・店舗	1		1	1
5	イ	旅館・ホテル	1			1
	ロ	共同住宅				
6	イ	病院・診療所		2		2
	ロ	福祉施設等	2		2	1
	ハ	保育園･老人デイサービス等	2		1	3
	ニ	幼稚園			1	
7		学校（小・中・高・大）				
8		図書館				
9	ロ	公衆浴場				
11		神社・寺院				
12	イ	工場・作業場				
13	イ	自動車車庫				
13	ロ	特殊格納庫				
14		倉庫				
15		前項に該当しない事業所				
16	イ	複合用途防火対象物	2		2	1
	ロ	イ、以外の複合用途				

防 火 管 理 者 状 況

項目＼種別			防火対象物数		防火管理者届出済数		消防計画届出済数	
			甲種	乙種	甲種	乙種	甲種	乙種
合計			134	32	131	19	131	19
1	イ	映画館	1		1		1	
	ロ	集会場	6	1	6	1	6	1
2	ロ	遊技場	3		3		3	
	ニ	カラオケボックス						
3	ロ	飲食店	7	11	6	5	6	5
4		百貨店・店舗	11	9	10	6	10	6
5	イ	旅館・ホテル	7	7	7	4	7	4
	ロ	共同住宅	3		2		2	
6	イ	病院・診療所	3		3		3	
	ロ	福祉施設等	10		10		10	
	ハ	保育園・老人デイサービス等	9	1	9	1	9	1
	ニ	幼稚園	3		3		3	
7		学校（小・中・高・大）	12		12		12	
8		図書館	1	1	1		1	
9	ロ	公衆浴場	1		1		1	
11		神社・寺院	2		2		2	
12	イ	工場・作業場	19		19		19	
13	イ	自動車車庫						
13	ロ	特殊格納庫						
14		倉庫						
15		前項に該当しない事業所	9	2	9	2	9	2
16	イ	複合用途防火対象物	27		27		27	
	ロ	イ、以外の複合用途						

建　築　同　意　状　況

項目 ＼ 種別			同意					不同意				
			合計	新築	増築	改築	その他	合計	新築	増築	改築	その他
合計			29	22	7							
1	イ	映画館										
	ロ	集会場										
2	ロ	遊技場										
	ニ	カラオケボックス										
3	ロ	飲食店	2	2								
4		百貨店・店舗	3	3								
5	イ	旅館・ホテル										
	ロ	共同住宅										
6	イ	病院・診療所	1		1							
	ロ	福祉施設等										
	ハ	保育園・老人デイサービス等										
	ニ	幼稚園										
7		学校（小・中・高・大）	1	1								
8		図書館										
9	ロ	公衆浴場										
11		神社・寺院										
12	イ	工場・作業場	8	2	6							
13	イ	自動車車庫	2	2								
13	ロ	特殊格納庫										
14		倉庫	2	2								
15		前項に該当しない事業所	4	4								
16	イ	複合用途防火対象物	5	5								
	ロ	イ、以外の複合用途										
		長屋・住宅・その他	1	1								

数量別危険物（完成検査済証交付）施設状況

製造所等の区分別	合計	製造所	貯蔵所							取扱所			
			屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	一般	第一種販売	第二種販売
合計	124	4	24	7	2	28		16	2	25	15	1	
5倍以下	68	2	11	1	2	22		16	1	9	3	1	
5倍を超え10倍以下	23		5	2		4			1	1	10		
10倍を超え50倍以下	18	2	4	4		2				4	2		
50倍を超え100倍以下	5		2							3			
100倍を超え150倍以下	4		2							2			
150倍を超え200倍以下	1									1			
200倍を超え1000倍以下	5									5			

火薬類許可件数

許可種類＼月別	合計	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
合計	8				2	3		1			1	1	
譲受許可													
消費許可	6				2	3		1					
譲受消費許可	2										1	1	

火薬類の消費許可数量

種類＼月別	合計	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
爆薬（kg）													
火薬（kg）	174				112	52					7	3	
電気雷管（個）													
工業雷管（個）	100										70	30	
煙火（発）	992				440	348		204					
鋲打銃空包（個）													

危険物（完成検査済証交付）施設数及び地区別数

製造所等の別 / 区分		合計	製造所	貯蔵所							取扱所			
				屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	一般	第一種販売	第二種販売
平成１９年		154		20	15	3	32		30	3	29	20	2	
平成２０年		162	2	20	15	3	32		36	3	29	20	2	
平成２１年		157	2	21	15	3	32		30	3	28	21	2	
平成２２年		148	3	22	15	3	31		23	3	27	20	1	
平成２３年		137	5	20	15	2	28		19	2	25	20	1	
平成２４年		138	5	20	15	2	27		20	2	26	20	1	
平成２５年		133	5	20	13	2	27		19	2	25	19	1	
平成２６年		129	2	20	13	2	30		19	2	25	15	1	
平成２７年		127	2	20	13	2	29		18	2	25	15	1	
平成２８年		122	3	23	7	2	29		15	2	25	15	1	
平成２９年		124	4	24	7	2	28		16	2	25	15	1	
地区別	大目	8			1	1	3				3			
	甲東	6					4				2			
	巌	20	1	7	1		6				1	4		
	大鶴	4		3			1							
	島田	8					2		1		2	3		
	上野原	54	3	10	3	1	6		12	2	9	7	1	
	櫚原	8		1			2		2		3			
	西原													
	秋山	16		3	2		4		1		5	1		

危険物施設各種事務処理状況

区分＼製造所等の別	合計	製造所	貯蔵所							取扱所			
			屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	一般	第一種販売	第二種販売
合計	40	9	3			3		2		11	12		
設置許可	5	2	1					1			1		
変更許可	5	1								3	1		
完成検査	7	2	1					1		3			
完成検査済証再交付申請書													
仮使用承認	4	1								3			
仮貯蔵仮取扱承認	3										3		
資料提出	2										2		
点検報告	7					2				2	3		
保安監督者選解任	4	2	1								1		
在庫管理の届出													
種類数量変更届出													
予防規定制定・変更認可	2	1									1		
廃止届出	1					1							

危険物施設立入検査状況

区分＼製造所等の別	合計	製造所	貯蔵所							取扱所			
			屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	一般	第一種販売	第二種販売
検査施設数	28	2	3	1		1		6		12	2	1	
延回数	32	2	3	1		1		10		12	2	1	

上野原市危険物安全協会

危険物に起因する災害の未然防止、危険物の安全管理及び防火思想の普及促進を目的に設立され、現在５２の事業所が加入しています。

事業の概要

1	会員相互の連絡協調に関すること。
2	危険物関係諸法令の研究に関すること。
3	危険物関係施設の改善促進に関すること。
4	危険物の貯蔵取扱等に関する調査研究及び啓発広報に関すること。
5	火災予防に関すること。
6	危険物関係施設等の視察研修に関すること。
7	関係図書の刊行及び購入配布に関すること。
8	火災予防及び消防功労者、優良施設、会員等の表彰に関すること。
9	その他本会の目的達成のため必要な事項。

危険物安全週間の啓発運動

春・秋季火災予防運動の巡回広報及び啓発運動

警防関係(署)

年　別　火　災　状　況

区分 ＼ 年別			平成２５年	平成２６年	平成２７年	平成２８年	平成２９年
火災件数	種別	建　物	4	2	1	3	5
		林　野	0	2	1	0	1
		車　両	4	1	2	2	2
		その他	1	8	5	2	3
	合　計		9	１３	9	7	１１
	前年比		△2	4	△ 4	△ 2	4
焼損棟数	程度	全　焼	5	1	0	3	7
		半　焼	1	0	0	0	0
		部分焼	7	1	1	3	7
		ぼ　や	3	0	0	1	1
	合　計		１６	2	1	7	１５
	前年比		8	△ １４	△ 1	6	8
焼損面積	建物床面積(㎡)		５８９．８	１６０．０	４６．６	３０７．１	６５９．０
	前年比		１１１．９	△ ４２９．８	△ １１３．４	２６０．５	３５１．９
	林野（ａ）			２．０	０．０	０．０	１２５５．０
	前年比		０．０	２．０	△ ２．０	０．０	１２５５．０
死者				1	2	0	0
負傷者				0	2	2	3
損害額（千円）			１０２，９１７	２０１，２７５	１０，４５２	５，０２５	４４，３１１
損害額前年比			６８，０２４	９８，３５８	△ １９０，８２３	△ ５，４２７	３９，２８６

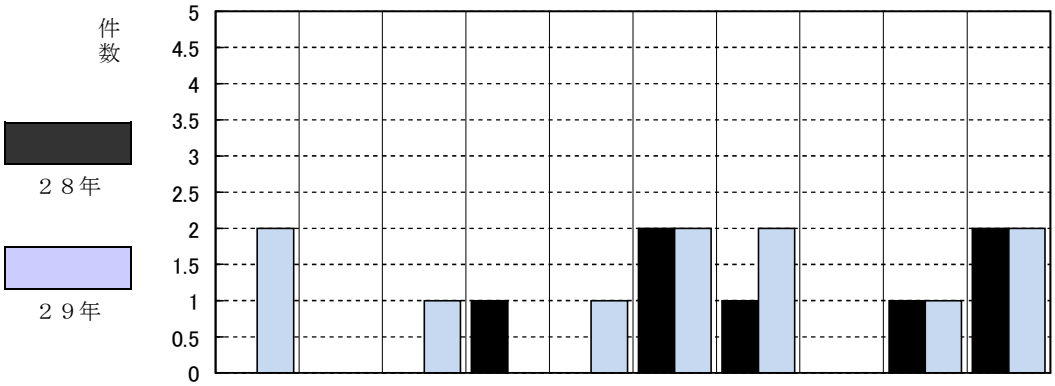
月　別　火　災　状　況　総　括

区分 / 月別	出火件数					焼損棟数	り災世帯	焼損面積					死者	負傷者	損害額（千円）				
	計	建物	林野	車両	その他			建物（㎡）		林野（a）	車両（台）	その他（㎡）			計	建物	林野	車両	その他
								床面積	表面積										
合計	11	5	1	2	3	15	11	659	222	1255	2	0.0	0	3	44,311	41,577	1625	993	116
1	1			1							1				843			843	
2	1			1							1				150			150	
3	1	1				2	1	203							5,008	5,008			
4	1	1				1			23						0				
5															0				
6	1				1										0				
7	1	1				1	1	188						1	4,180	4,180			
8	3	2			1	11	9	268	199					2	32,389	32,389			
9															0				
１０															0				
１１	1				1										116				116
１２	1		1							1255					1,625		1,625		

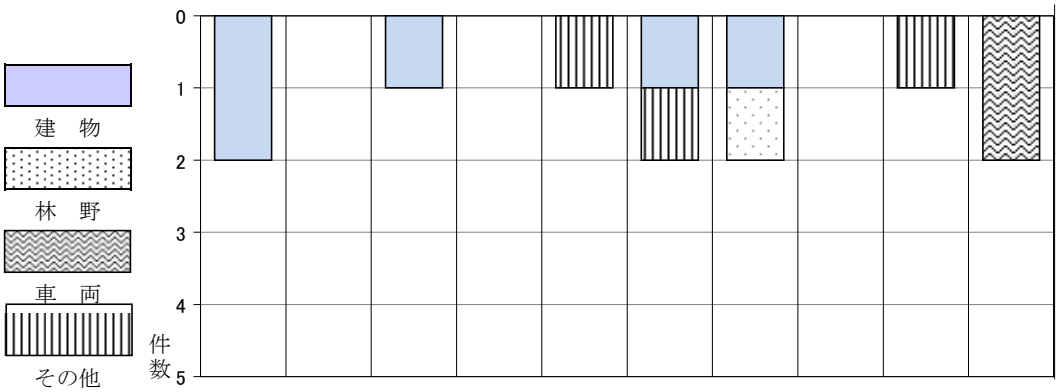
建　物　火　災　件　数

項目 / 月別	件数	損害額（千円）				焼損棟数									り災世帯数				り災者数	焼損面積（㎡）	
		計	建物	収容物	その他	計	火元棟				延焼棟				計	全損	半損	小損		床	表
							全	半	部	ぼ	全	半	部	ぼ							
合　計	5	41,577	35,187	4,271	2,119	15	5				2		7	1	11	4		7	29	659	222
1																					
2																					
3	1	5,008	3,417	1,591		2	1				1				1	1			3	203	
4	1					1	1														23
5																					
6																					
7	1	4,180	3,138	1,037	5	1	1								1	1			3	188	
8	2	32,389	28,632	1,643	2,114	11	2				1		7	1	9	2		7	23	268	199
9																					
１０																					
１１																					
１２																					

地　区　別　出　火　件　数

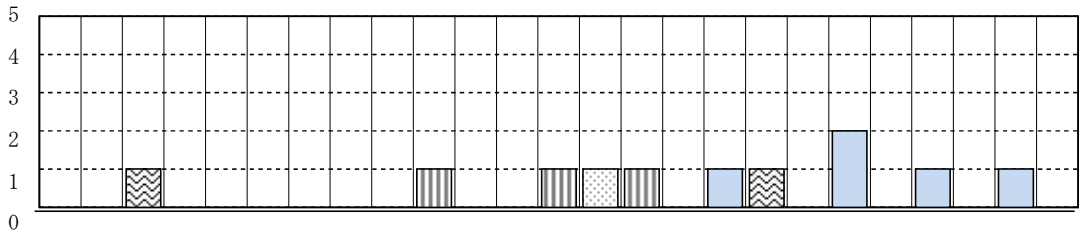


人　　口	883	976	5,779	920	2,009	9,816	958	576	1,637	
世　帯　数	442	372	2,344	382	855	4,223	415	284	599	
地　　区	大目	甲東	巌	大鶴	島田	上野原	榀原	西原	秋山	中央道



※　人口（住民基本台帳）・世帯数は、平成３０年４月１日現在

時　間　別　出　火　件　数



件数＼時間	0～1	1～2	2～3	3～4	4～5	5～6	6～7	7～8	8～9	9～10	10～11	11～12	12～13	13～14	14～15	15～16	16～17	17～18	18～19	19～20	20～21	21～22	22～23	23～0	不明

建　物　　林　野　　車　両　　その他

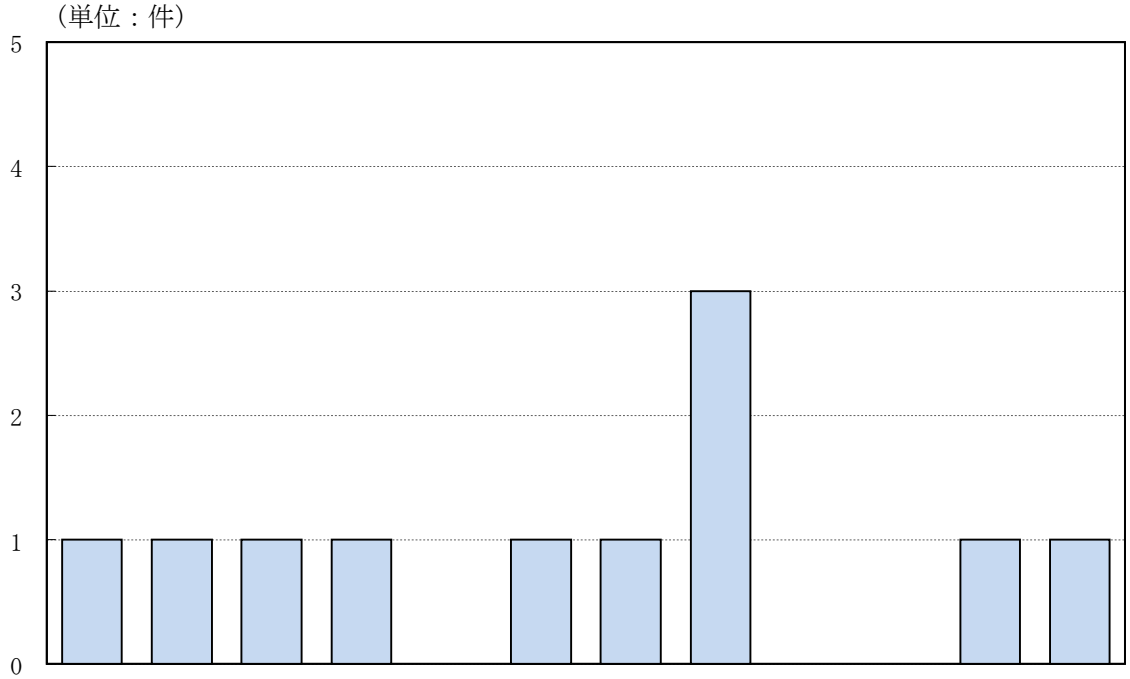
火災覚知別出火件数

火災種別 / 覚知別	合計	建物	林野	車両	その他	管外出場誤報等
合計	16	5	1	2	3	5
火災報知専用電話（加入電話から）	7	4			2	1
火災報知専用電話（携帯電話から）	6	1	1	2		2
加入電話（加入電話から）						
加入電話（携帯電話から）	2				1	1
警察電話						
駆け付け通報						
事後聞知						
その他	1					1

原因別出火件数

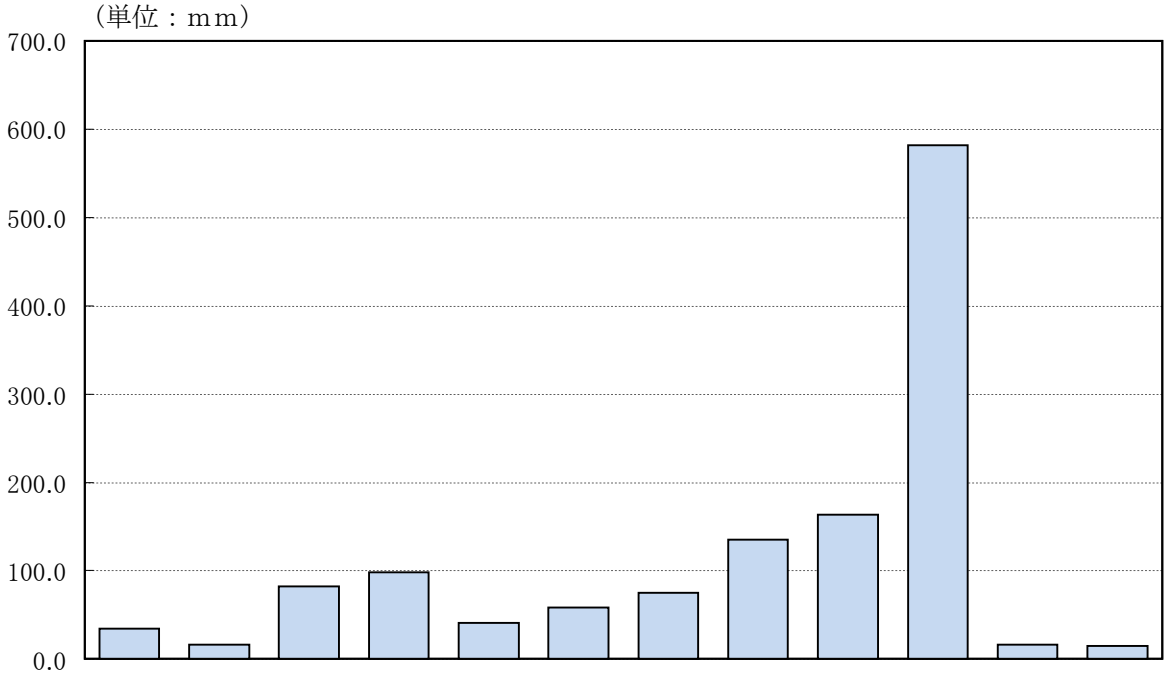
原因	件数	原因	件数	原因	件数
たばこ	1	煙突・煙道		溶接機・切断機	
こんろ		排気管		灯火	
簡易型ガスこんろ	1	ブレーキライニング	1	車両と路面との火花	1
かまど	2	モーター	1	取灰	
風呂かまど		配電高圧線	1	火入れ	
炉		落雷		放火	
焼却炉		内燃機関		放火の疑い	
ストーブ		火あそび		その他	
こたつ		マッチ・ライター		不明	3
ボイラー		たき火		合計	11

月　別　火　災　件　数



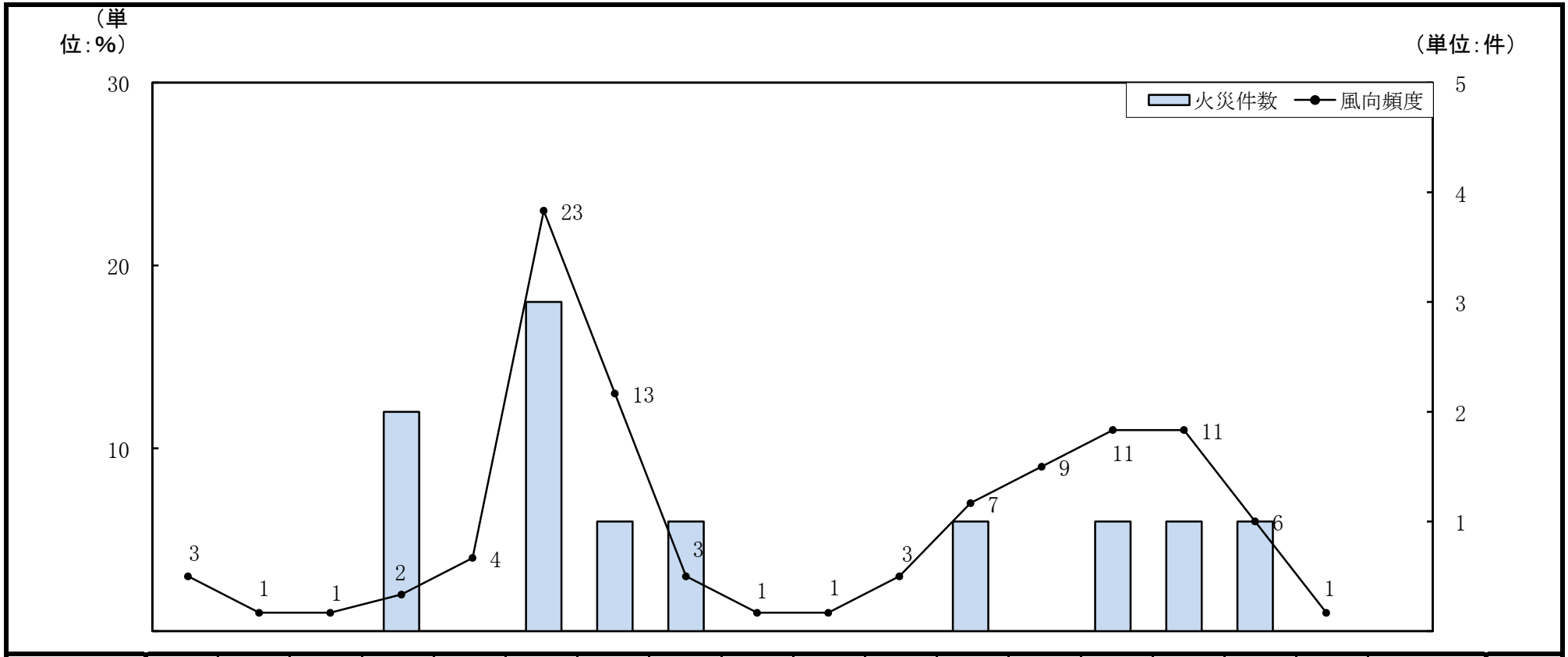
月	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月
火災件数	1	1	1	1		1	1	3			1	1

月　別　降　水　量



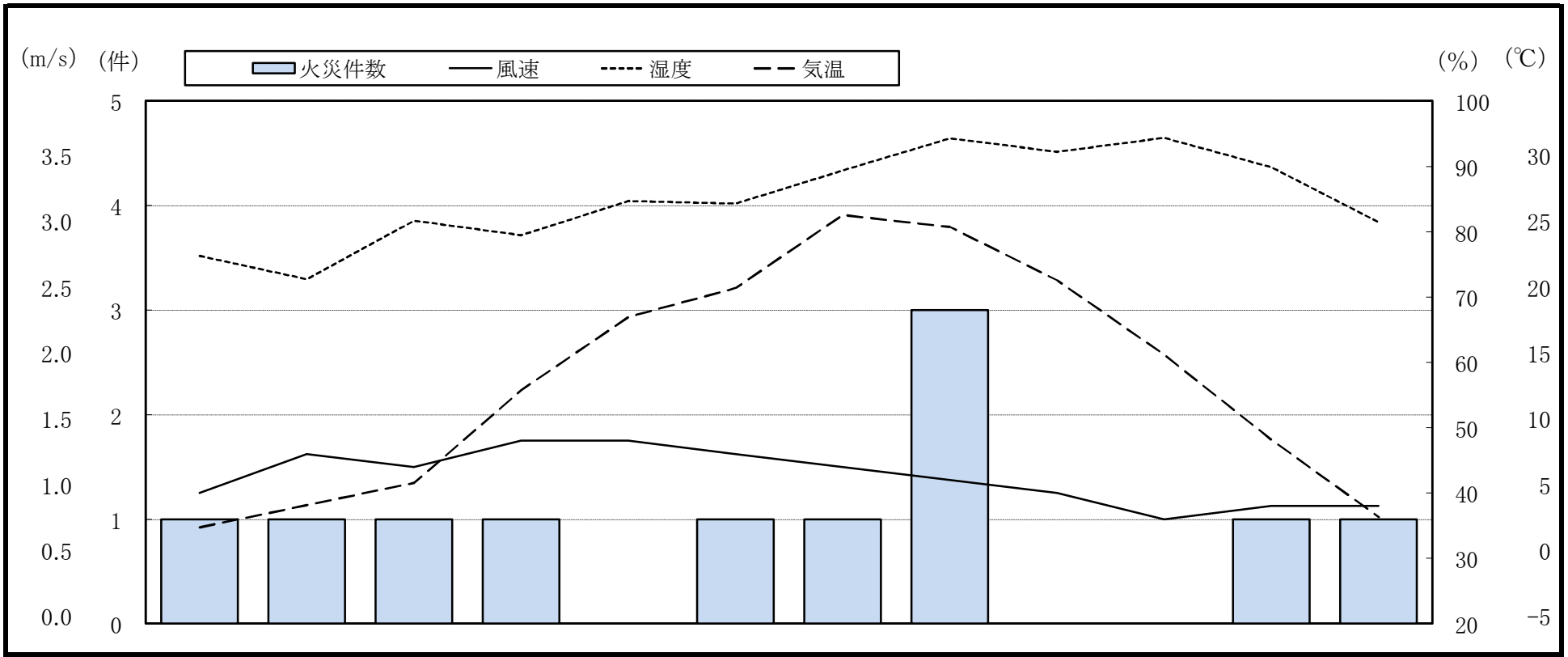
月	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	合計
降水量	34.0	16.0	82.5	98.0	41.0	58.5	75.0	135.0	163.5	582.0	16.5	15.0	1317.0

風　向　と　火　災　件　数



区　分	N	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	無風	計測　不能	合計
風向頻度	3	1	1	2	4	23	13	3	1	1	3	7	9	11	11	6	1		100
火災件数				2		3	1	1				1		1	1	1			11

火 災 件 数 と 気 象 状 況

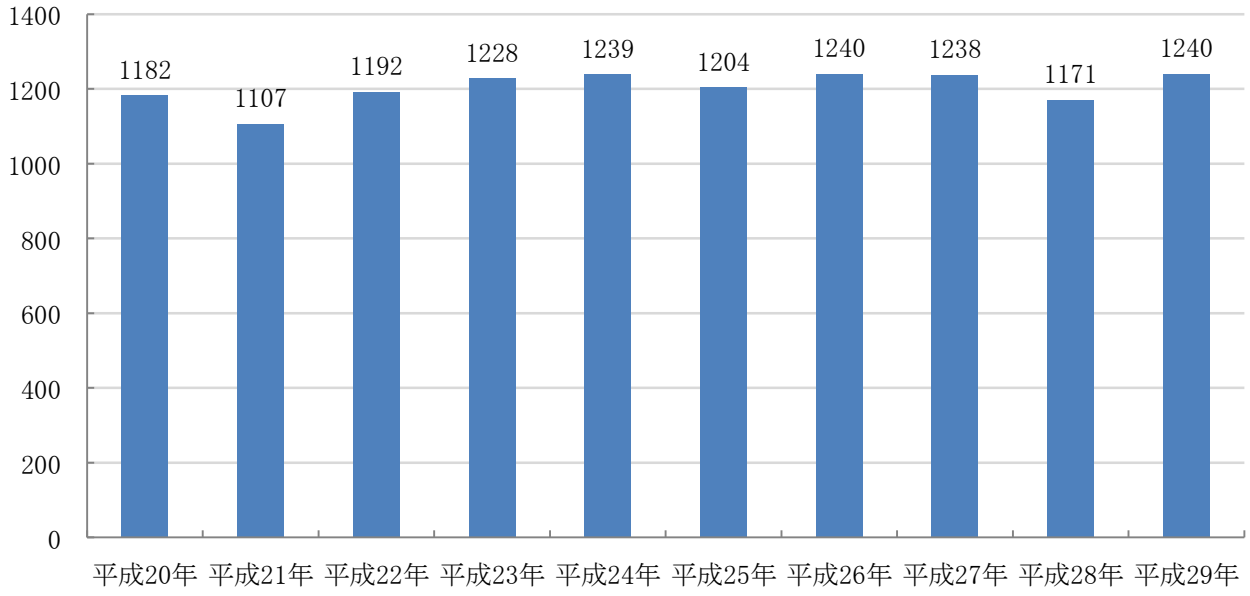


月　　別	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	平 均
火災件数	1	1	1	1	0	1	1	3	0	0	1	1	0.92
湿　　度	76.3	72.8	81.7	79.5	84.7	84.3	89.4	94.3	92.3	94.4	89.9	81.5	85.1
気　　温	2.4	4.1	5.8	12.9	18.5	20.7	26.3	25.4	21.3	15.6	9.1	3.2	13.8
風　　速	1.0	1.3	1.2	1.4	1.4	1.3	1.2	1.1	1.0	0.8	0.9	0.9	1.1
最多風向	東南東	東南東	東南東	東南東	東南東	東南東	東南東	東南東	東南東	東南東	東南東	東南東	東南東

救急業務

① 救急出場件数の推移 10年分

平成29年の救急出場件数は、1,240件(前年より69件増加)でした。

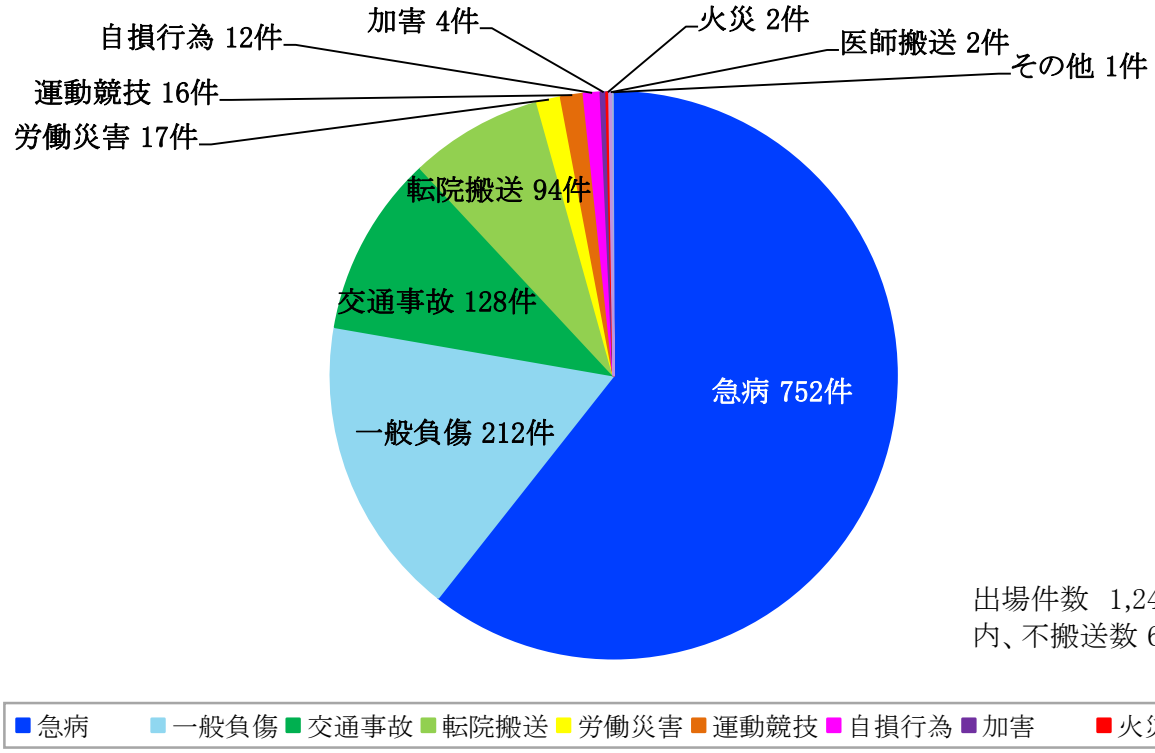


種別 / 年	合計	救急事故種別													
		火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他
平成20年	1182	1		2	131	16	12	141	1	18	776	79			5
平成21年	1107	1			146	10	5	158	1	14	701	67			4
平成22年	1192	1		3	123	12	10	190	7	16	768	54			8
平成23年	1228	2			147	12	7	185	4	16	785	64			6
平成24年	1239	1		1	116	12	11	189	5	15	817	71			1
平成25年	1204	1		1	104	14	10	194	7	7	784	73			9
平成26年	1240	1			113	10	7	204	3	10	805	76	1		10
平成27年	1238	1			102	16	9	223	6	17	774	90			
平成28年	1171	2			119	14	16	205	4	7	719	84	1		
平成29年	1240	2			128	17	16	212	4	12	752	94	2		1

火災 ： 火災に起因して生じた事故
自然災害 ： 自然現象に起因する災害事故
水難事故 ： 水泳中(運動競技によるものは除く)の溺者又は水中転落事故
交通事故 ： 全ての交通機関相互及び単独の事故若しくは歩行者が交通機関に接触等をした事故
労働災害 ： 就労中に発生した事故
運動競技 ： 運動競技中に発生した事故
一般負傷 ： 他に分類されない不慮の事故
加害 ： 故意に他人によって傷害等を加えられた事故
自損行為 ： 故意に自分自身に傷害を加えた事故
急病：疾病によるもので、救急業務として行ったもの
その他 ： 転院搬送、医師・看護師搬送、医療資器材搬送、その他

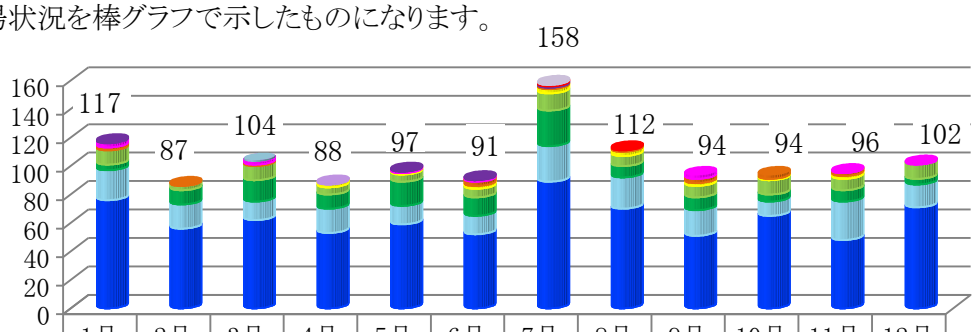
② 救急出場区分内訳

救急出場の種別の内訳を円グラフで示したものになります。



③ 月別救急出場件数

月別の出場状況を棒グラフで示したものになります。



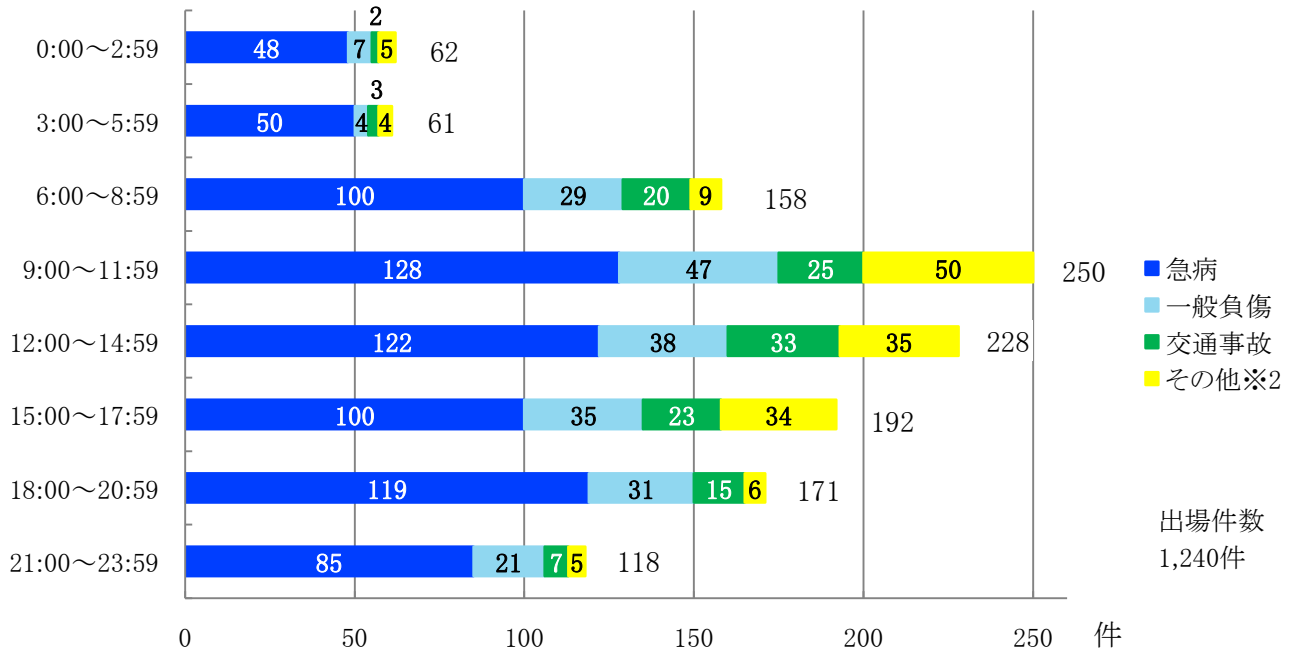
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
その他			1									
医師搬送				1			1					
火災							1	1				
加害	1				1	1	1					
自損行為	3		2		1	1			3		1	1
労働災害	2	1	1			3	1	1	3	3	2	
運動競技				2	1	2	3	3	2	1	2	
転院搬送	10	3	10	5	5	6	12	7	8	10	8	10
交通事故	4	10	15	10	17	13	25	8	9	5	8	4
一般負傷	21	17	13	17	13	13	25	22	18	10	27	16
急病	76	56	62	53	59	52	89	70	51	65	48	71

その他
医師搬送
火災
加害
自損行為
労働災害
運動競技
転院搬送
交通事故
一般負傷
急病

出場件数
1,240件

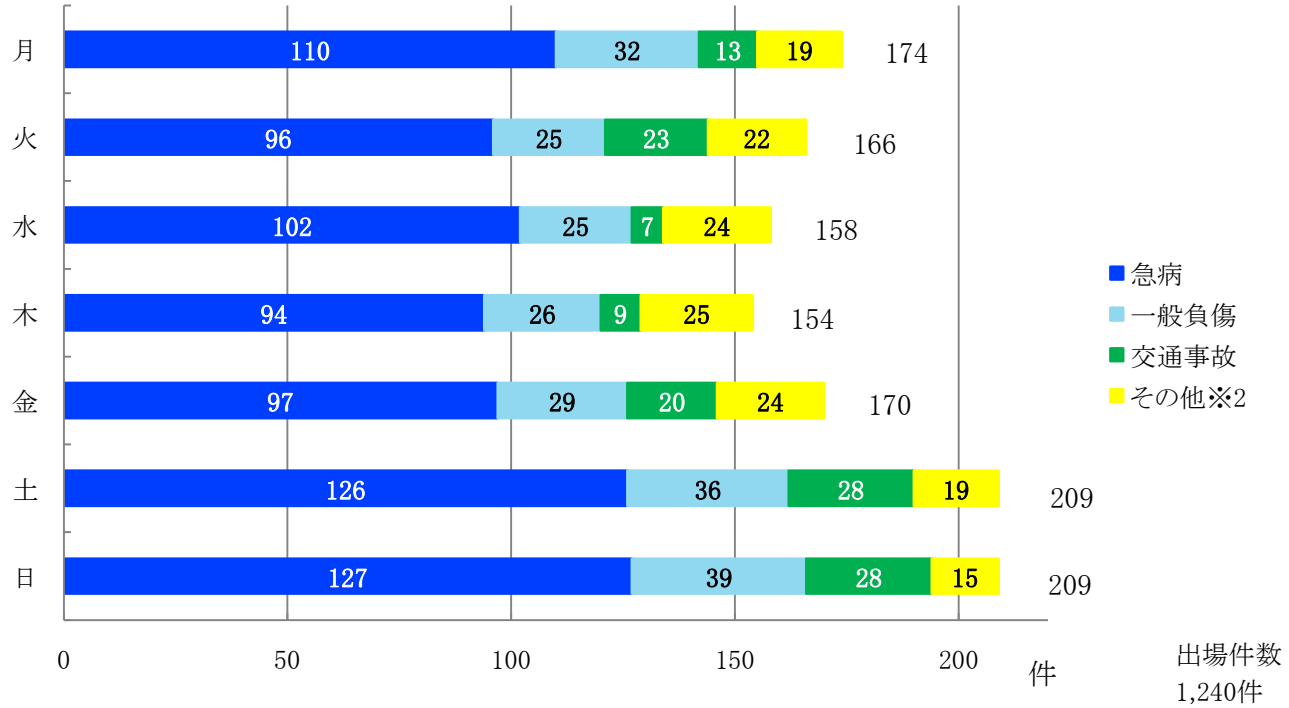
④ 時間別救急出場状況

時間別の救急要請件数を棒グラフで示したものになります。



⑤ 曜日別救急出場状況

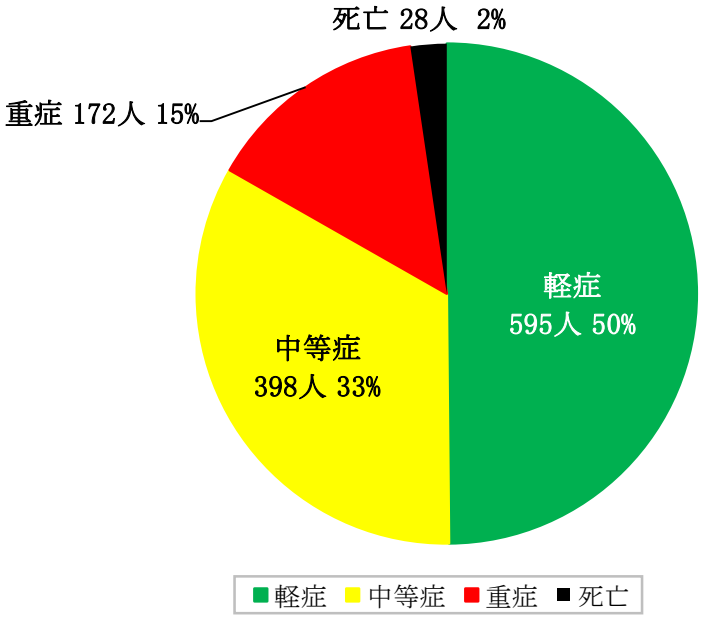
曜日別の救急要請件数を棒グラフで示したものになります。



※2…火災、労働災害、運動競技、加害、自損行為を含んだもの

⑥ 救急搬送者の傷病程度割合

軽症、中等症、重症、死亡の割合を円グラフにしたものになります。

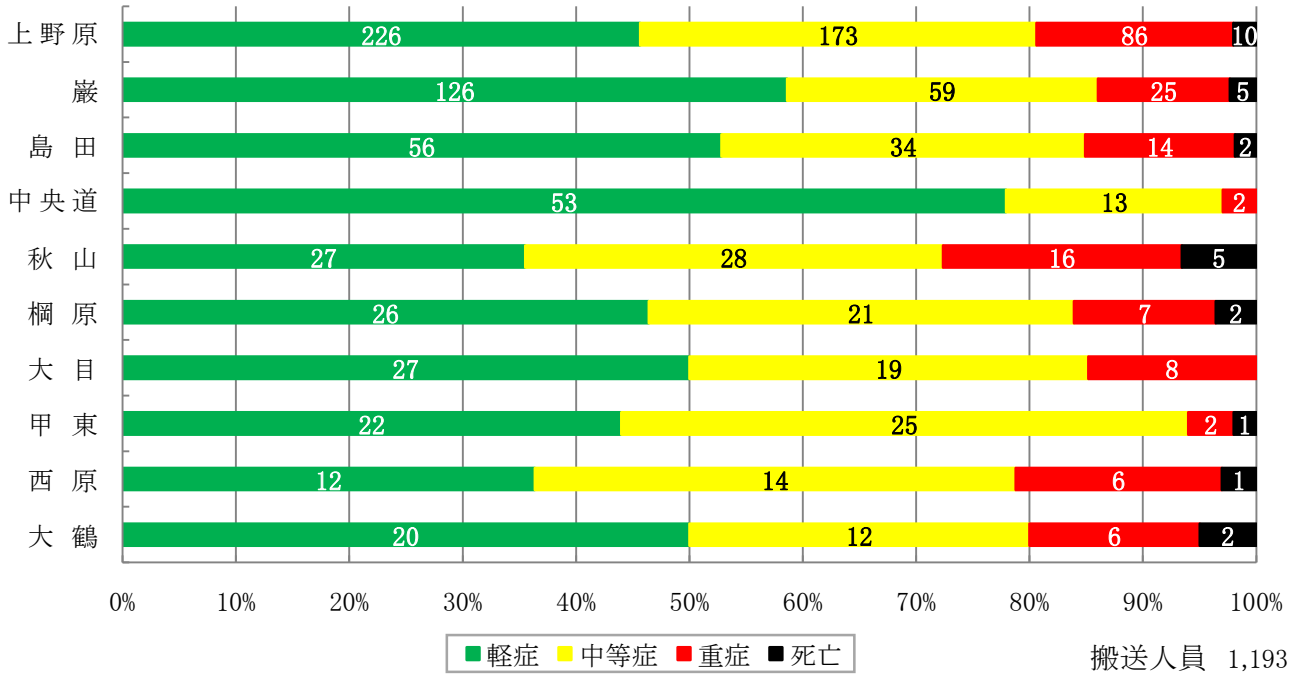


搬送人員 1,193

※死亡・・・初診時において死亡が確認されたもの
重症・・・傷病の程度が3週間以上の入院を必要とするもの
中等症・・・傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの
軽症・・・傷病の程度が入院加療を必要としないもの

⑦ 地区ごとの傷病程度割合

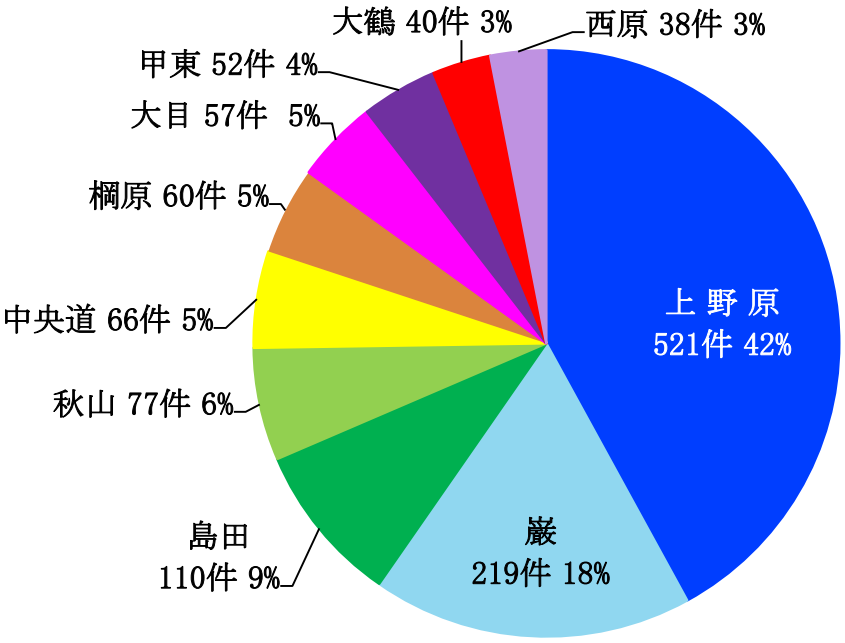
各地区ごとの傷病程度の割合を比で表したものになります。



搬送人員 1,193

⑧ 地区別救急出場状況

地区別及び中央道、管外区域の出場割合を円グラフで示したものになります。

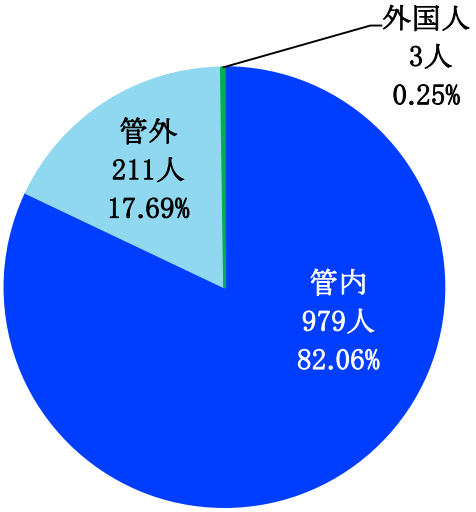


出場件数 1,240件
内、不搬送数 68件

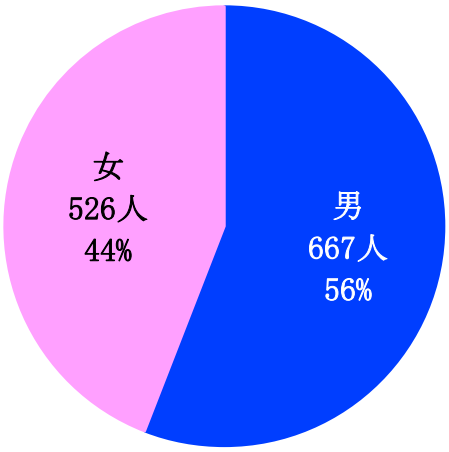
⑨ 居住地別、男女別救急搬送状況

居住地別及び男女別の搬送割合を円グラフで示したものになります。

居住地別



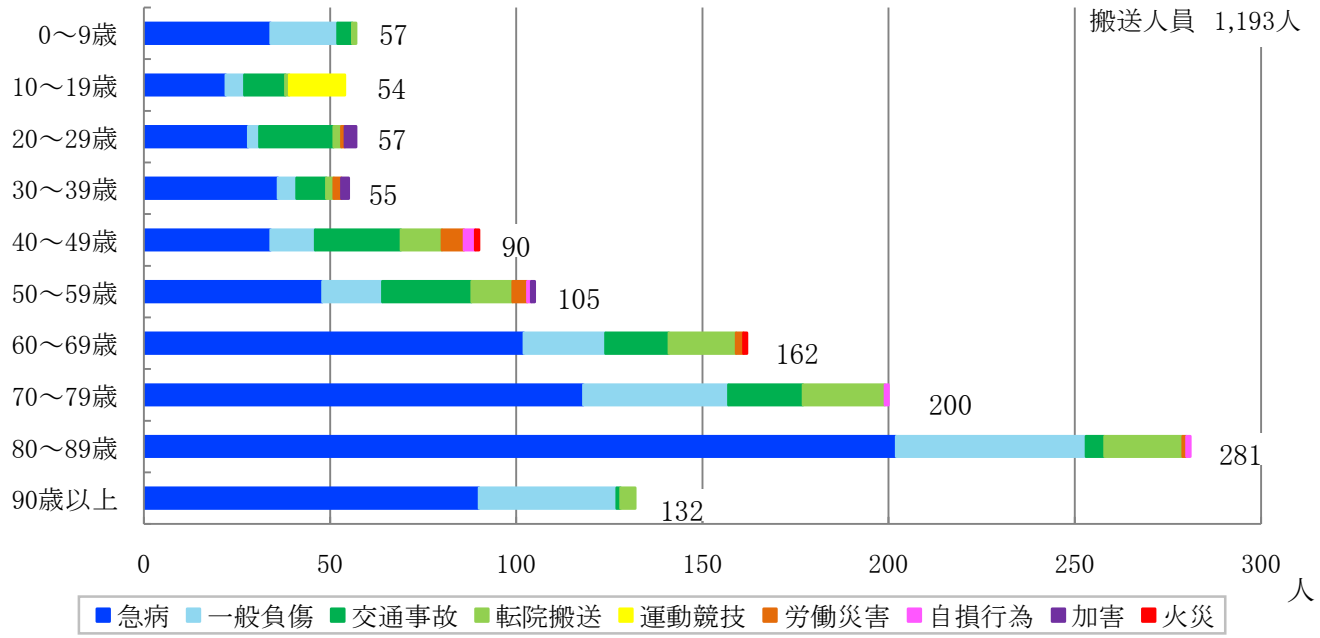
男女別



搬送人員 1,193人

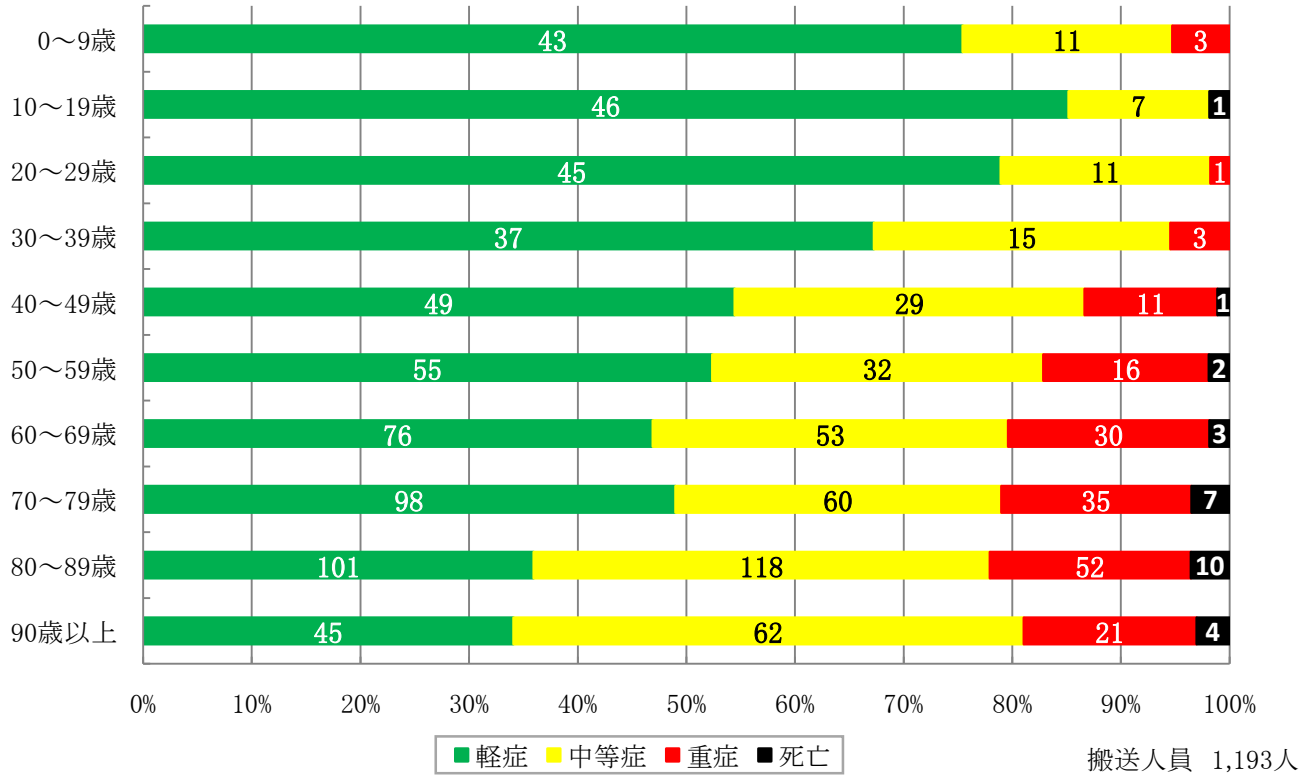
⑩ 年齢別搬送状況

年齢別搬送状況を棒グラフで示したものになります。



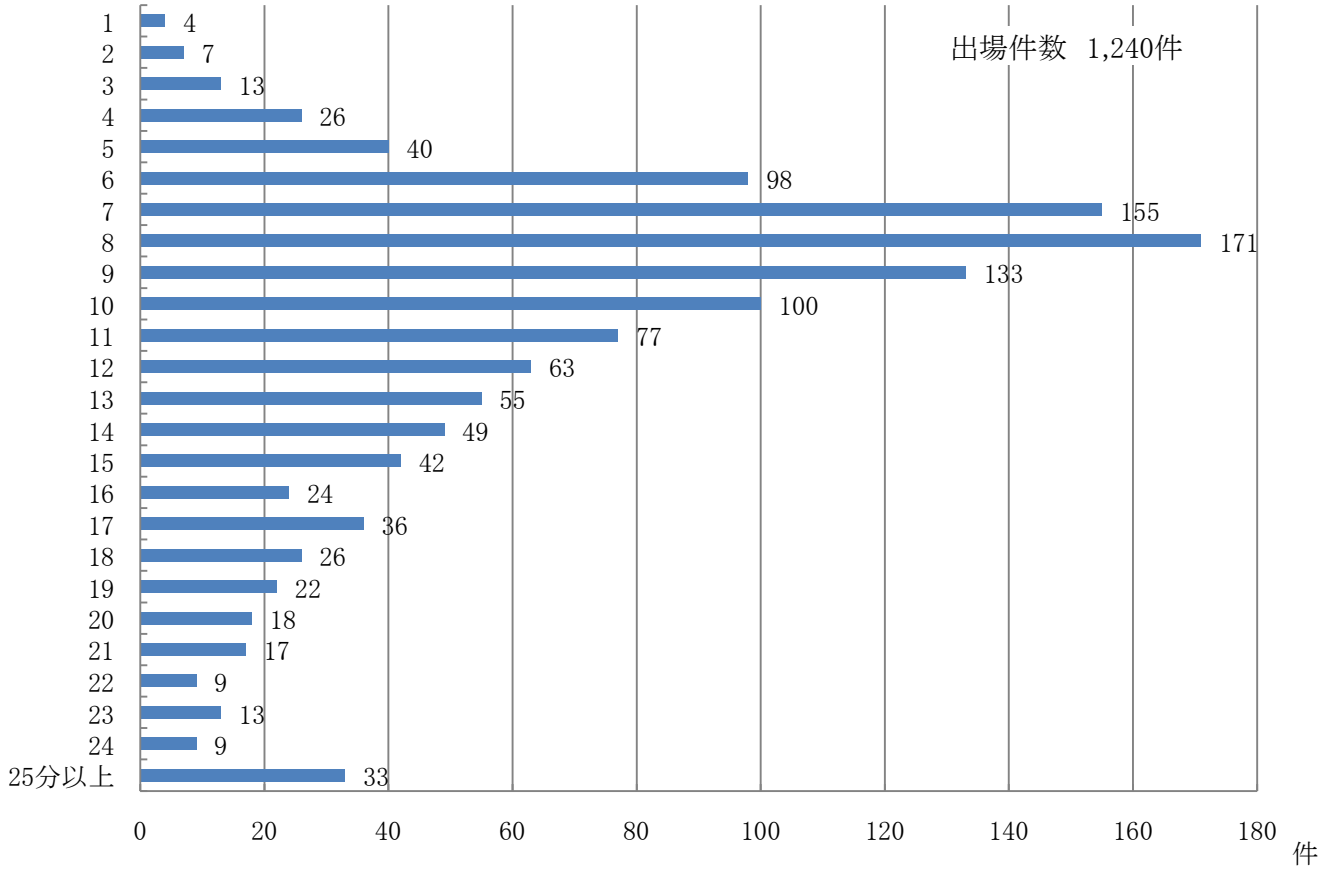
⑪ 年齢別の傷病程度割合

年齢別の傷病程度を比で示したものになります。

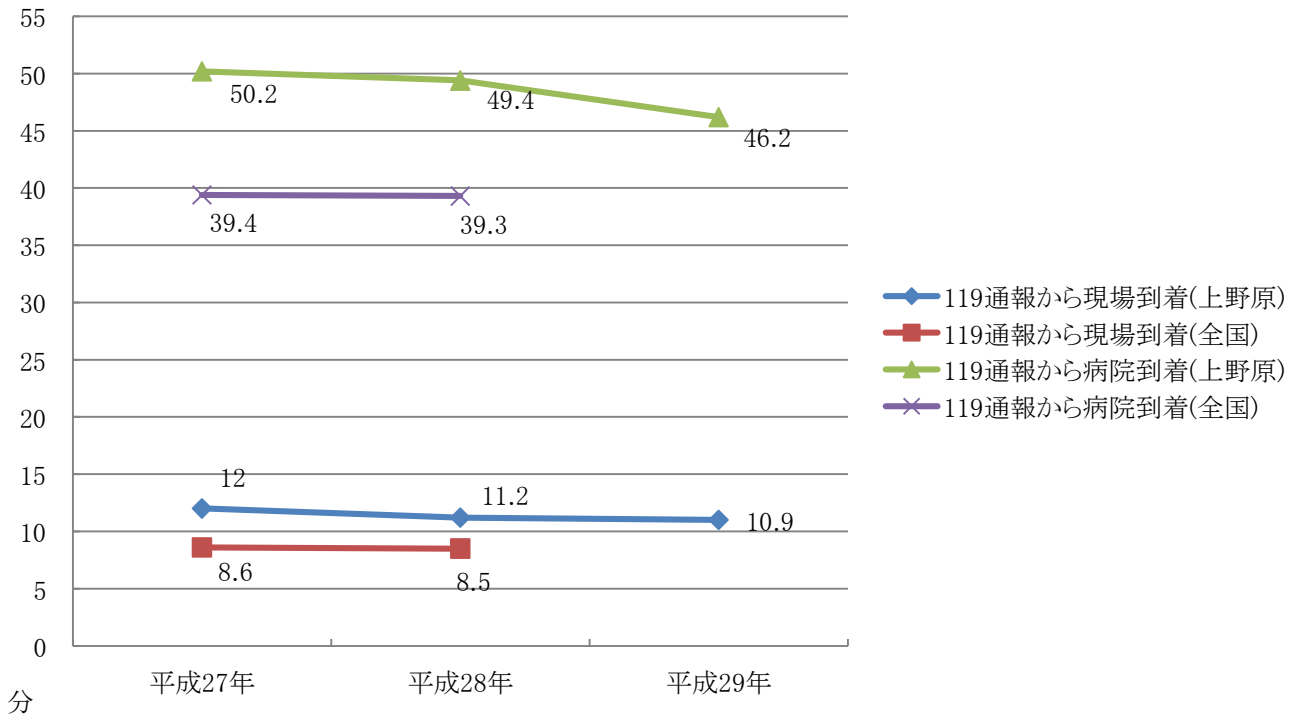


⑫ 救急要請から救急車現場到着までの時間

119番通報をしてから救急車が要請場所に来るまでの時間をグラフにしてあらわしたものです。
7分～9分で到着したものが多くみられますが、上野原管内の平均現場到着時間は10分54秒でした。

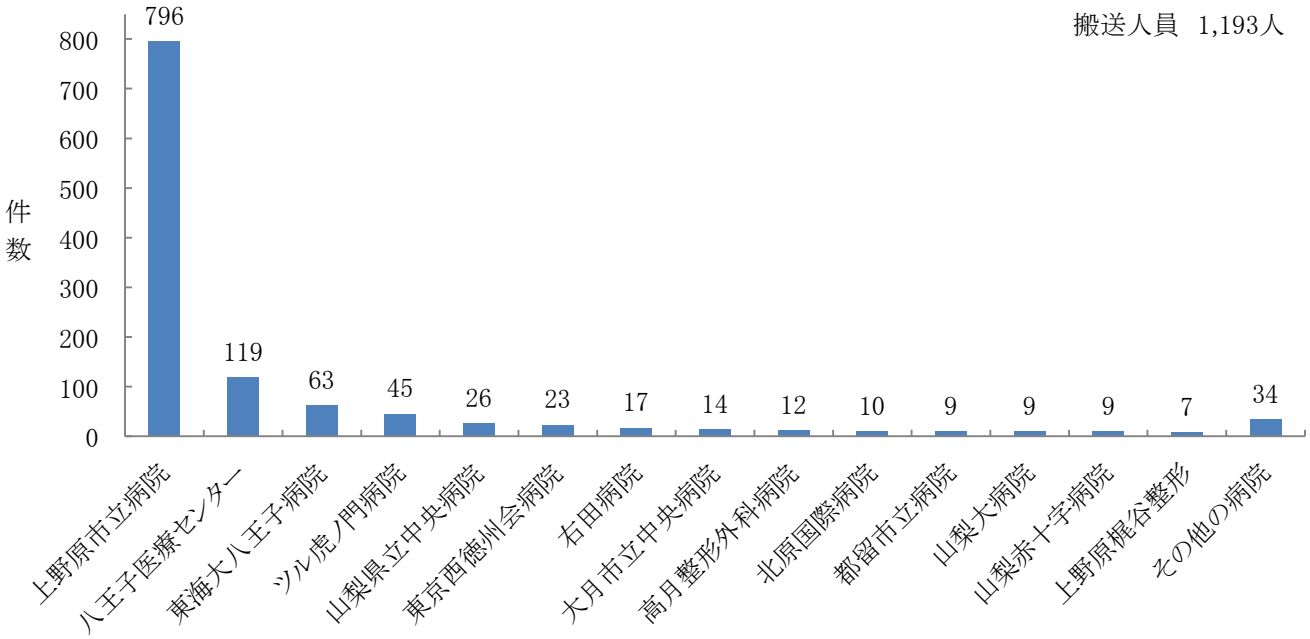


119番通報から現場到着及び病院到着までの時間を全国平均と比較したグラフになります。



⑬ 医療機関別収容状況

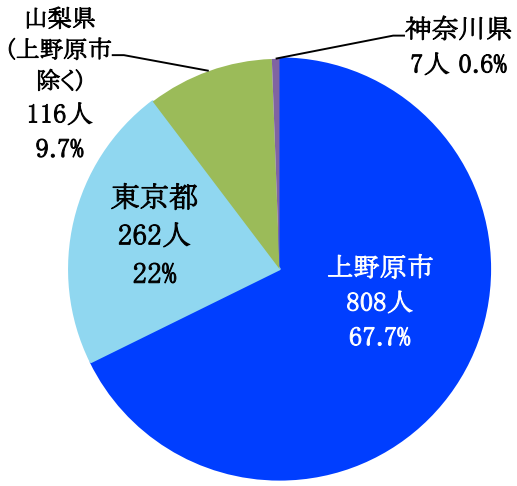
救急搬送を行った病院の件数を棒グラフで示したものになります。



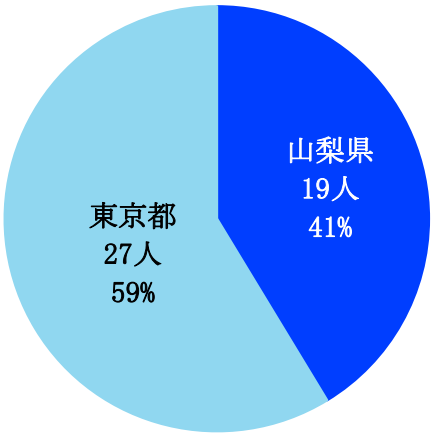
山梨県、東京都、神奈川県への搬送割合

山梨県、東京都、神奈川県に搬送したそれぞれの件数を円グラフで示したものになります。
全年齢のグラフと0歳から6歳までのグラフをしめします。

平成29年に収容した都道府県別の割合
※0～102歳までの収容割合(計1,193人)



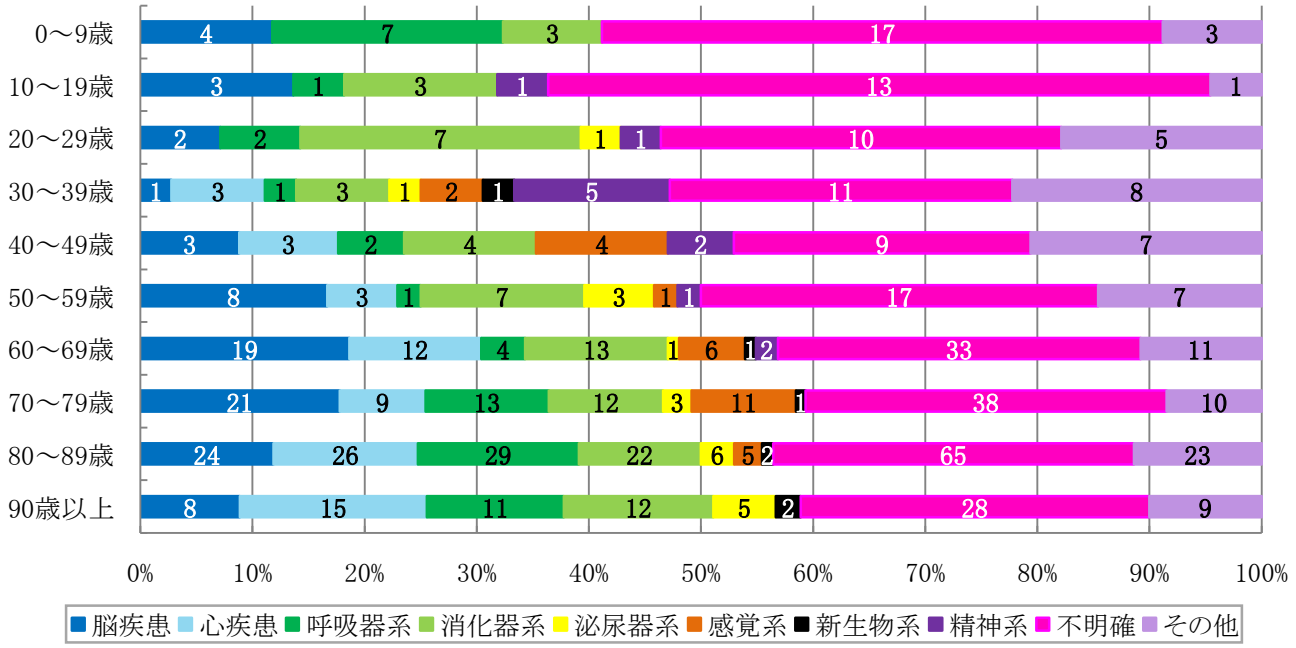
平成29年に収容した都道府県別の割合
※0～6歳までの収容割合(計46人)



⑭ 急病の疾病別分類

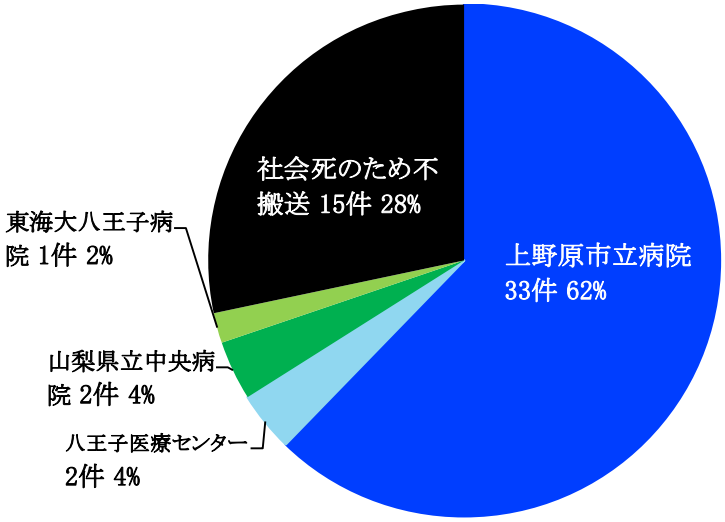
救急搬送した傷病者(急病事案のみ)の疾病分類を比で示したものになります。

急病 搬送人員 714人



⑮ 心肺停止患者搬送先病院および不搬送(社会死)の割合

心肺停止患者の搬送先病院の内訳と社会死で救急搬送に至らなかった割合を示したものになります。



※ 救急業務において傷病者が明らかに死亡している場合の判断基準

1.意識レベルが300である(痛み刺激に反応しない)

2.呼吸がない

3.総頸動脈で脈拍が触知できない

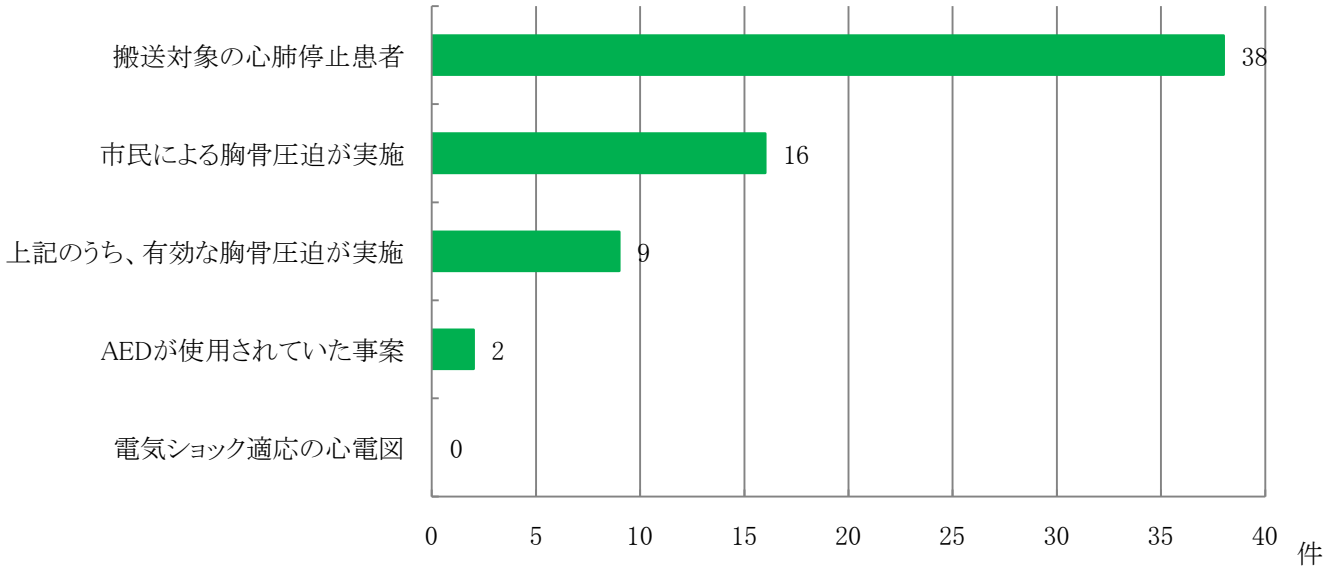
4.瞳孔の散大が認められ、対光反射が全くないこと

5.体温が感じられず、冷感が認められること

6.死後硬直又は死斑が認められること　　以上6項目すべてを認めた場合不搬送とします。

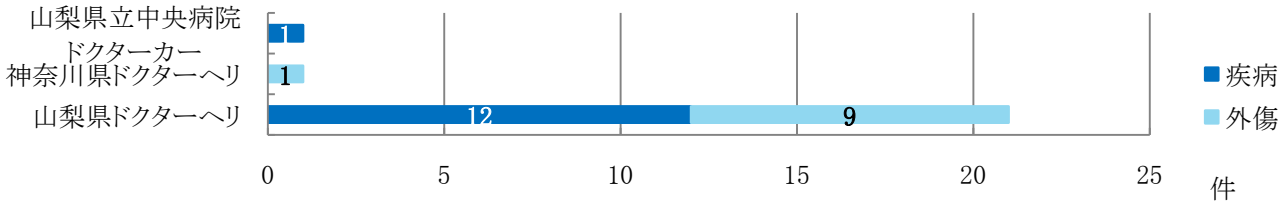
⑯ 一般市民による応急手当(心肺停止患者への手当のみ)の状況

平成29年中の一般市民の方が行った心肺蘇生処置の内訳です。救急隊が搬送した心肺停止患者は、38人で、その内16人の方が市民又は家族による胸骨圧迫がなされている状況でした。

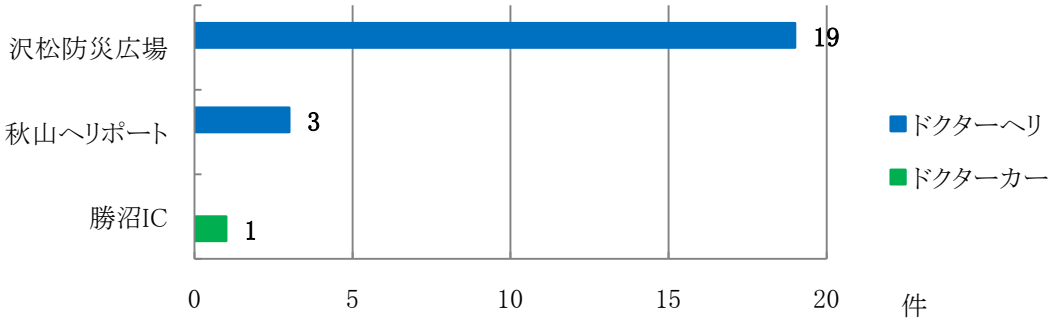


⑰ ドクターヘリ・ドクターカー

救急車要請時や救急隊接触後に、傷病者の重症度・緊急度が高いと判断した救急事案は、ドクターヘリ又はドクターカーを要請する場合があります。

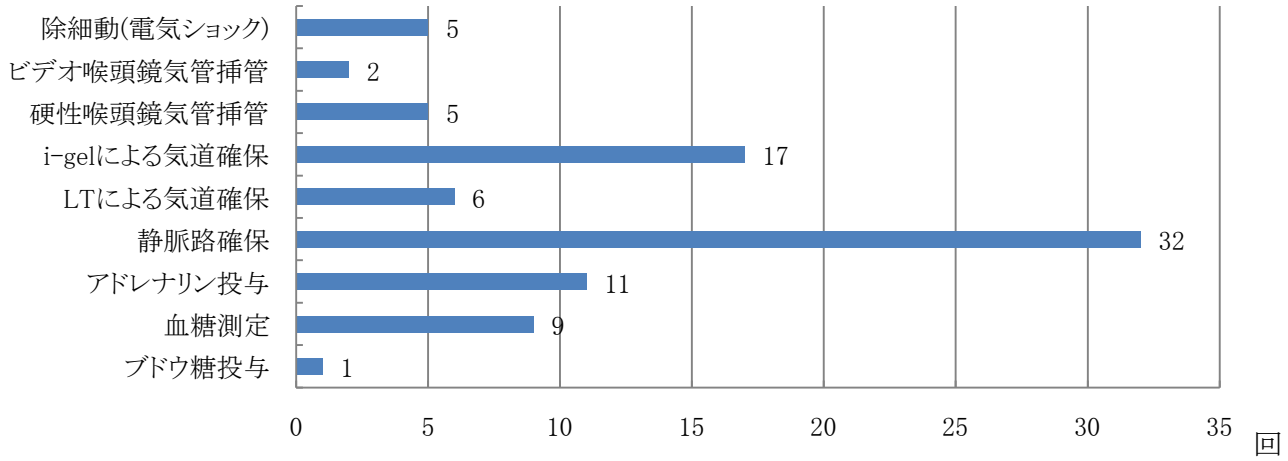


ドクターヘリ又はドクターカーを要請すると、救急車はそれらに引き継ぐために、ヘリの場合はヘリポート、ドクターカーの場合は高速道路のインターチェンジ等で医師に引き継ぎます。



⑱ 救急救命士が実施した処置数

救急出場した救急救命士が下記の処置が必要だと判断した場合、医師の指示のもと、処置を実施する場合があります。平成29年中に実施した処置の数をグラフで示します。



※ 除細動…ポンプ機能を失った心臓に対し、自動体外式除細動器を用い電気ショックを与え心室細動を取り除く行為

※ ビデオ挿管…医師の指示のもとエアウェイスコープという器具を用い、モニターを見ながら、気管内に気道確保の為チューブを入れる行為

※ 硬性喉頭鏡挿管…医師の指示のもと喉頭鏡という器具を用い、気管内に気道確保の為、チューブを入れる行為

※ i-gel、LT…医師の指示のもと、左記の器具を下咽頭に入れ、気道確保をするもの

※ 静脈路確保…医師の指示のもと、心肺停止患者及びショックの患者に対し、前者は薬剤投与、後者はショックからの離脱のため留置針を用い点滴を行う行為

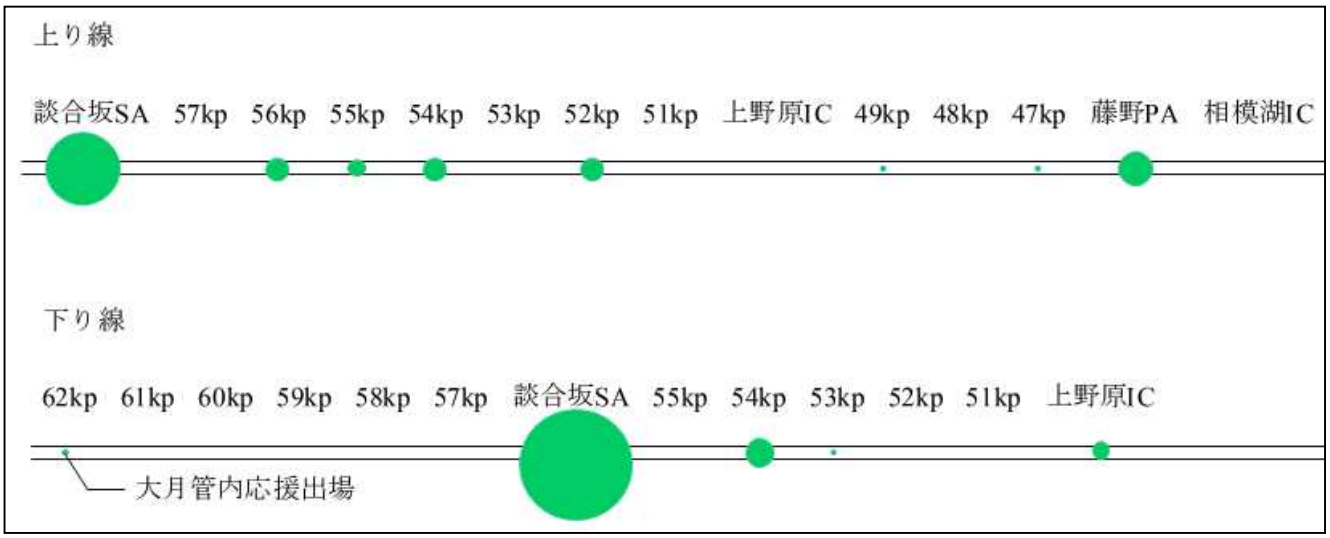
※ アドレナリン投与…医師の指示のもと、静脈路確保ができている心肺停止患者に対し、強心剤を投与する行為

※ 血糖測定…低血糖が疑われる患者に対し、少量の血液を取り、血糖値を測定する行為

※ ブドウ糖投与…血糖値が低値であった患者に対し、医師の指示のもとブドウ糖溶液を投与する行為

⑲ 中央道救急出場状況

中央自動車道のサービスエリア、パーキングエリア、本線上、料金所等への出場状況を円グラフで示したものになります。円グラフが大きいほど、出場が多かった場所になります。



中央道救急出場分類

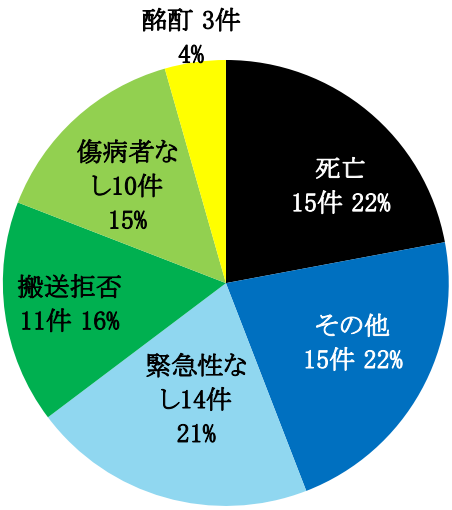
種別＼月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
急病	4		1	3	2		9	4	3		3	4	33
一般負傷	3	1								1			5
交通事故			5	5		3	6	4	1	1	3		28
出場件数	7	1	6	8	2	3	15	8	4	2	6	4	66

中央道救急搬送人員

種別＼月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
急病	3		1	3	2		9	4	3		3	3	31
一般負傷	3	1								1			5
交通事故			5	7		3	5	5	1	1	5		32
搬送人員	6	1	6	10	2	3	14	9	4	2	8	3	68
不搬送	1		1			1	2	1				1	7

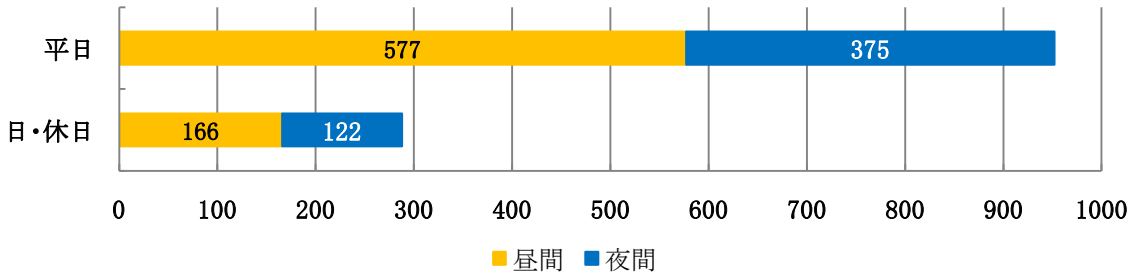
⑳ 不搬送件数内訳

平成29年中の不搬送件数は、出場1,240件の内68件でした。

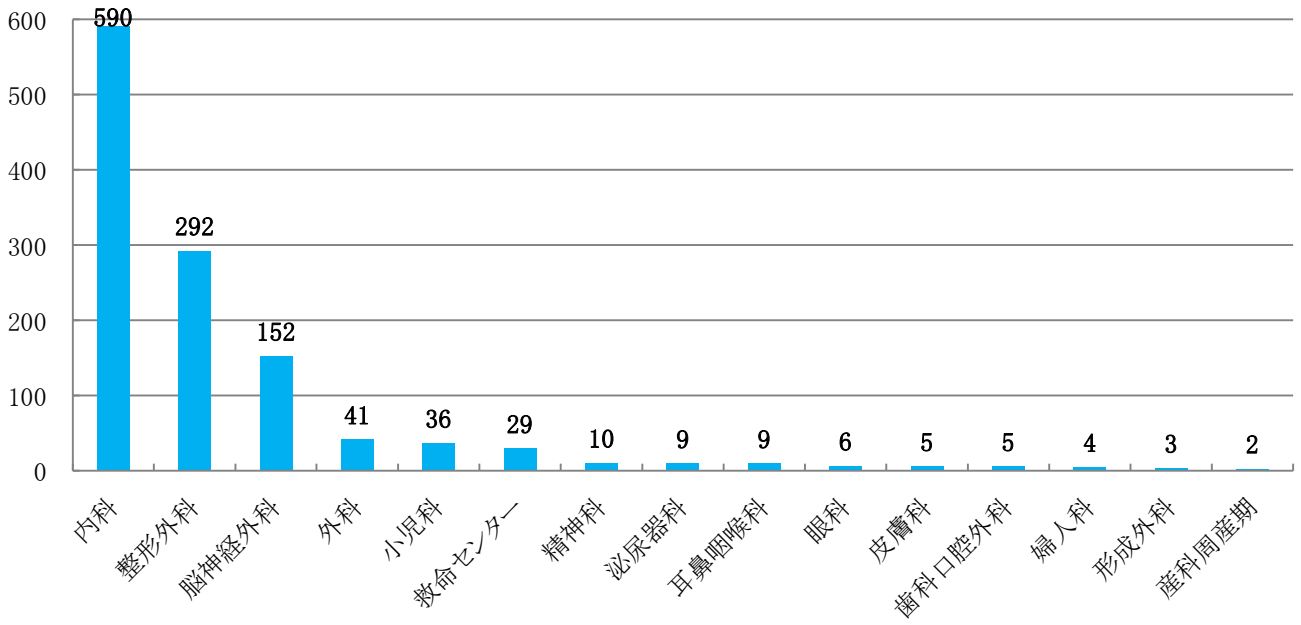


	緊急性なし	傷病者なし	拒否	酩酊	死亡	その他	合計
急病	10	4	6	3	8	7	38
交通事故		5	3			4	12
一般負傷	2		2		1	1	6
自損行為					6		6
運動競技	1						1
労働災害	1						1
その他(転院)						1	1
その他(医師搬送)						2	2
その他		1					1
	14	10	11	3	15	15	68

㉑ 平日・休日及び昼夜救急要請件数調べ



㉒ 診療科目別内訳



救助業務

① 救助出場状況

区分＼種別		火災	交通事故	水難事故	建物等による事故	機械による事故	自然災害	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他	計
出場件数			12							5	17
活動件数			5							4	9
活動人員			50							41	91
救助人員	男		4							4	8
	女		2								2
	計		6							4	10
出動車両	救助工作車		11							5	16
	ポンプ車		1							2	3
	指揮車		12							4	16
	その他の車両		18							5	23
	計		42							16	58

火災：火災に起因して生じた事故
交通事故：全ての交通機関相互及び単独の事故若しくは歩行者が交通機関に接触等をした事故
水難事故：水泳中の溺者又は水中転落事故
建物等による事故：建物・門・柵・塀等建物に付帯する施設又はこれらに類する工作物の倒壊による事故、建物等内に閉じ込められる事故、建物に挟まれる事故
機械による事故：エレベーター、プレス機械、ベルトコンベアその他の建設機械、工作機械による事故
自然災害：暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地滑りその他異常な自然現象に起因する災害
ガス及び酸欠事故：一酸化炭素中毒その他のガス中毒事故、酸素欠乏による事故
破裂事故：火災事故以外のボイラー、ボンベ等の物理的破裂による事故
その他の事故：前にあげた事故以外の事故で、消防機関による救助を必要としたもの

② 救助訓練写真

雨降山での山岳遭難捜索合同訓練（上野原警察署、上野原市消防本部）

秋山出張所

施　設　の　状　況

位　置	所　在　地	施　設	付帯設備
北緯 35度33分58秒 東経 139度4分55秒 標高 375m	上野原市秋山7131番地	敷地面積１２０８．０４㎡ 構　造　ＳＲＣ３階建 床面積　５１９．０７㎡	物置 ホース 乾燥塔

現　有　車　両　一　覧

種　別	車　名	年　式	排気量	型　式	級　別
ポンプ車	いすゞエルフ	Ｈ１４	４，５７０cc	４ＨＧ１	Ａ－１
救急車	日産パラメディック	Ｈ２０	３，４９８cc	VQ35DE	高規格

消　防　装　備　一　覧

区分	品　名	数量
通信施設等	消防無線基地局	1
	移動局　秋山ポンプ１	1
	移動局　秋山救急１	1
	携帯局　秋山ポンプ310	1
	携帯局　秋山ポンプ411	1
	携帯局　秋山救急310	1
	加入電話回線数	1
	本庁一斉指令受信装置	1
	携帯電話	1
	非常電源（発電機）	1
	ファクシミリ	1
照明機材	投光器	1
	コードリール	1
	三脚	1
	発電機（ホンダ）	1
消防資機材等	空気呼吸器	2
	防毒マスク	3
	ホース（５０ｍｍ）	41
	ホース（６５ｍｍ）	7
	ホースカー	1
	ホース背負いかご	2
	ホースバッグ	1
	折りたたみ梯子	1
	ホースクランプ	1
	ホースブリッジ	2
	ドラゴン	1
	ジェットシューター	7
	ラインプロポーショナー	1
	小型ポンプ	1
	単口引上式スタンドパイプ	1
	消火栓用圧力計	1
	現場調査用具セット	1
	ガス検知器（一式）	1
救助用資機材等	救助用ロープ	4
	カラビナ	10
	滑車	5

区分	品　名	数量
救助用資機材等	チェンソー	1
	エンジンカッター	1
	コンビツール	1
	油圧式マルチカッター	1
	万能搬送具（一式）	1
	バスケットストレッチャー	1
	サバイバースリング	1
	安全帯	2
	縛帯	2
	弁慶	1
	拡声器	3
山岳救助用資器材	ロープ（５０ｍ）	2
	リギングプレート	1
	プルージックコード	10
	ツイストロックカラビナ	5
	角プーリー	2
救急用資機材等	ＡＥＤ一式	1
	心電図計一式	1
	自動心肺蘇生器	1
	自動吸引器	1
	喉頭鏡一式	2
	血圧計	3
	頚椎固定器具一式	1
	バキュームスプリント	1
	バックボード一式	1
	イーバックチェアー	1
	エアストレッチャー	1
	スクープストレッチャー	1
	ターポリンタンカ	1
	防刃ベスト	2
その他	パソコン	3
	ハンディーＧＰＳ	1
	デジタルカメラ	1
	バッテリー充電器	1
	ガレージジャッキ	1
	ギアレンチ	1

月　別　火　災　等　出　動　状　況

（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

区分 / 月別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合　計	92	5	2	6	7	10	11	23	10	3	0	3	12
建物火災	3							1	2				
林野火災	0												
車両火災	0												
その他火災	1								1				
救助・その他	1	1											
本署緊急配備	87	4	2	6	7	10	11	22	7	3	0	3	12

検査・調査・広報・警戒等の実施状況

（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

地区別 / 区分	秋山
合　計	194 回
立入検査	4 回
避難訓練	0 回
消防訓練	35 回
救助訓練	65 回
救急指導	4 回
消防団指導	6 回
その他指導	0 回
警防調査	34 回
地水利調査	26 回
怪煙調査	0 回
警戒・その他調査	2 回
広報活動	18 回

月　別　救　急　活　動　状　況

秋山出張所

月別	区分	合計	救急事故種別															不搬送
			火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				小計	
													転院	医師	資器材	その他		
合計	出場件数	89 件				13	2		21		1	34	18				18	2
	搬送人員	84 人				8	2		22		0	34	18				18	
1	出場件数	13 件							1			4	8				8	
	搬送人員	13 人							1			4	8				8	
2	出場件数	2 件				1						1					0	
	搬送人員	2 人				1						1					0	
3	出場件数	11 件				3			1			5	2				2	
	搬送人員	9 人				1			1			5	2				2	
4	出場件数	5 件				2			1			2					0	
	搬送人員	5 人				2			1			2					0	
5	出場件数	4 件				1			1			2					0	
	搬送人員	4 人				1			1			2					0	
6	出場件数	8 件				2	1		2			3					0	
	搬送人員	7 人				1	1		2			3					0	
7	出場件数	14 件				2			4			8					0	
	搬送人員	14 人				1			5			8					0	
8	出場件数	6 件				1			2			3					0	1
	搬送人員	5 人				0			2			3					0	
9	出場件数	3 件							2		1						0	1
	搬送人員	2 人							2		0						0	
10	出場件数	7 件					1		1			3	2				2	
	搬送人員	7 人					1		1			3	2				2	
11	出場件数	10 件				1			4			2	3				3	
	搬送人員	10 人				1			4			2	3				3	
12	出場件数	6 件							2			1	3				3	
	搬送人員	6 人							2			1	3				3	

桷原出張所

橋原出張所 警防統計

施設の状況

位　　置	所　在　地	施　　設		付帯設備
北緯 35度40分35秒	上野原市橋原10,744番地	敷地面積	709㎡	ロッカー室
東経 139度4分29秒		構　造	鉄骨造平屋建	物置
標高 370m		床面積	119，88㎡	ホース乾燥塔

現有車両一覧

種　別	車　名	年式	排気量	原動機の型式	級別
ポンプ車	日野デュトロ(4WD)	H26	4,000cc	N04C	A－2
救急車	トヨタハイエース(4WD)	H30	2,690cc	2TR	

消防装備一覧

区分	品　名	数量
通信施設等	消防無線基地局(橋原卓上1)	1
	移動局(橋原ポンプ1)	1
	移動局(橋原救急1)	1
	携帯局(橋原ポンプ310)	1
	携帯局(橋原ポンプ411)	1
	携帯局(橋原救急310)	1
	加入電話回線数(ファクシミリ)	1
	本庁一斉指令受信装置	1
	携帯電話	1
	非常電源(発電設備)	1
	非常電源(発電機)	1
照明	シリンダー式LEDライト	1
	LEDハンドライト	4
消防資機材等	空気呼吸器(29.4Mpa空気ボンベ付)	3
	消防用50mmホース	38
	消防用65mmホース	6
	ホースバンド	11
	ホースブリッジ	4
	ホースカー	1
	ジェットシューター	5
	ラインプロポーショナー	1
	単口引上式スタンドパイプ	1
	二股分岐	2
	ディスクストレーナー	1
	空気ボンベ(14.7Mpa)	4
	小型ポンプ	1
	オートマチックノズル	2
	ホース巻機	1
救助資機材等	折りたたみ式かぎ付梯子	1
	救助用ロープ(50m)	1
	小綱	5
	チェンソー	2
	エンジンカッター	2
	車両破壊器具一式	2
	カラビナ	4

区分	品　名	数量
山岳救助資機材	スタティックロープ(50m)	3
	ハーネス	3
	シングルプリー	5
	ダブルプーリー	2
	エイト環	3
	D型カラビナ	17
	ブルージックコード	10
	ウェビング	2
	スリング	6
	リギングプレート	2
	チェーンレクター、デイジーチェーン	3
	スカラベ	1
	スイベル	1
	アイディーS(セルフブレーキ降下器具)	1
救急用資機材等	モニター付AED	1
	心電図モニター	1
	自動式心臓マッサージ器	1
	人工呼吸器	2
	自動吸引器	2
	バックバルブマスク	5
	硬性喉頭鏡・ビデオ喉頭鏡	各1
	全脊柱固定器具一式	2
	頸椎固定器具	4
	メーンストレッチャー	1
	サブストレッチャー	1
	エアーストレッチャー	1
	陰圧式固定ギプス	1
	上半身用脊柱固定器具	1
	血糖測定器	1
	布担架	1
	座位搬送資機材	1
その他	ハンディーGPS	1
	消火器	1
	防刃ベスト	2
	有毒ガス検知器	1

月　別　火　災　等　出　動　状　況

（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

区分 / 月別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合　計	94	5	4	7	11	6	5	14	10	4	8	11	9
建物火災	2			1					1				
林野火災	1												1
車両火災	0												
その他の火災	0												
救助・その他	7				2		1		1	1			2
本署配置転換	84	5	4	6	9	6	4	14	8	3	8	11	6

検査・調査・広報・警戒等の実施状況

（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

地区別 / 区分	合計	桷原	西原
合　計	53回	31回	22回
立入検査（防火対象物）	0回	0回	0回
立入検査（危険物施設）	2回	1回	1回
立入検査（自家用バス）	0回	0回	0回
地水利調査	30回	17回	13回
広報活動・ポスター配布	9回	5回	4回
西原ふるさと祭り警備	2回		2回
その他の調査	10回	8回	2回

月　別　救　急　活　動　状　況

桐原出張所

月別	区分	合計	救急事故種別 火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他 転院	医師	資器材	その他	小計	不搬送
合計	出場件数	93 件	0	0	0	12	1	0	24	0	0	45	11	0	0	0	11	5
	搬送人員	88 人	0	0	0	11	1	0	23	0	0	43	10	0	0	0	10	
1	出場件数	9 件							4			5						
	搬送人員	9 人							4			5						
2	出場件数	8 件							2			6						
	搬送人員	8 人							2			6						
3	出場件数	7 件							3			4						
	搬送人員	7 人							3			4						
4	出場件数	10 件				2			1			6	1				1	
	搬送人員	10 人				2			1			6	1				1	
5	出場件数	8 件				2			2			3	1				1	3
	搬送人員	5 人				1			1			3	0				0	
6	出場件数	12 件				3	1		3			4	1				1	
	搬送人員	12 人				3	1		3			4	1				1	
7	出場件数	17 件				3			2			7	5				5	1
	搬送人員	16 人				3			2			6	5				5	
8	出場件数	6 件							2			2	2				2	
	搬送人員	6 人							2			2	2				2	
9	出場件数	5 件							2			2	1				1	1
	搬送人員	4 人							2			1	1				1	
10	出場件数	2 件										2						
	搬送人員	2 人										2						
11	出場件数	6 件				2			3			1						
	搬送人員	6 人				2			3			1						
12	出場件数	3 件										3						
	搬送人員	3 人										3						

消防団関係

消防団員階級別定数と実員（H30.4.1現在）

区分＼階級	条例定数	実員	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
平成２８年度	972	907	1	2	10	20	49	265	560
平成２９年度	972	885	1	2	10	20	49	260	543
平成３０年度	972	891	1	2	10	20	49	260	549

分団別地域一覧（H30.4.1現在）

分団名＼区分	部数	面積（k㎡）	人口（人）	世帯数	行政区数
大目分団	5	8.86	883	442	15
甲東分団	7	17.92	976	372	8
巌分団	6	12.88	5,779	2,344	18
大鶴分団	4	4.81	920	382	8
島田分団	3	8.91	2,009	855	8
上野原分団	5	8.98	9,816	4,223	39
桷原分団	8	26.53	958	415	10
西原分団	5	36.68	576	284	13
秋山第一分団	3	24.96	900	317	10
秋山第二分団	3	20.04	737	282	8
計	49	170.57	23,554	9,916	137

※　人口（住民基本台帳）・世帯数は、平成３０年４月１日現在

ポンプ配置状況（H30.4.1現在）

分団別＼ポンプ別	ポンプ自動車	小型動力ポンプ付積載車	合計
大目分団	3	2	5
甲東分団	1	6	7
巌分団	3	3	6
大鶴分団	2	2	4
島田分団	2	1	3
上野原分団	4	4	8
桷原分団	4	5	9
西原分団	1	5	6
秋山第一分団	0	8	8
秋山第二分団	1	7	8
計	21	43	64

在職年数別消防団員の状況（H30.4.1現在）

年数 分団	小　計	5年未満	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30以上
本　　団	33	3	14	4	5	5	0	2
大目分団	79	7	9	4	15	12	17	15
甲東分団	107	8	7	14	31	12	17	18
巌　分　団	82	6	15	6	21	13	10	11
大鶴分団	50	5	16	2	11	7	7	2
島田分団	67	9	14	6	14	6	9	9
上野原分団	111	13	19	15	21	16	14	13
棡原分団	103	8	11	13	34	19	13	5
西原分団	77	5	4	3	11	14	17	23
秋山第一分団	95	16	13	14	17	12	16	7
秋山第二分団	87	7	12	5	18	12	16	17
合　計	891	87	134	86	198	128	136	122

年齢別・階級別消防団員の状況　(H30.4.1現在)

階級 / 年齢	小　計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	年齢合計
18 歳	0								0
19 歳	0								0
20 歳	1							1	20
21 歳	1							1	21
22 歳	1							1	22
23 歳	2							2	46
24 歳	8						1	7	192
25 歳	5						1	4	125
26 歳	3							3	78
27 歳	4						1	3	108
28 歳	11						2	9	308
29 歳	15						2	13	435
30 歳	11						2	9	330
31 歳	15						2	13	465
32 歳	18						1	17	576
33 歳	10						4	6	330
34 歳	18						5	13	612
35 歳	21						7	14	735
36 歳	20					1	8	11	720
37 歳	21					1	7	13	777
38 歳	23					3	8	12	874
39 歳	28					2	13	13	1,092
40 歳	28					1	13	14	1,120
41 歳	25					1	14	10	1,025
42 歳	32				1	1	11	19	1,344
43 歳	28					2	13	13	1,204
44 歳	24					2	15	7	1,056
45 歳	33					3	11	19	1,485
46 歳	46			1	1	6	16	22	2,116
47 歳	27			1	1	3	7	15	1,269
48 歳	34				1	3	13	17	1,632
49 歳	33				2	1	15	15	1,617
50 歳	31					2	9	20	1,550
51 歳	34			1	2		9	22	1,734
52 歳	27					3	5	19	1,404
53 歳	26			1	1	6	4	14	1,378
54 歳	27				4	1	10	12	1,458
55 歳	33			2	3	1	5	22	1,815
56 歳	25			1	3	3	5	13	1,400
57 歳	17			1			5	11	969
58 歳	23			1	1		5	16	1,334
59 歳	14		1				4	9	826
60 歳	15						2	13	900
61 歳	23					2	3	18	1,403
62 歳	13							13	806
63 歳	10		1			1	1	7	630
64 歳	3			1				2	192
65 歳以上	24	1						23	1,526
合　計	891	1	2	10	20	49	259	550	41,059

東部指令
センター関係

一般電話・IP電話・携帯電話別

上野原市管内からの119番等受信状況

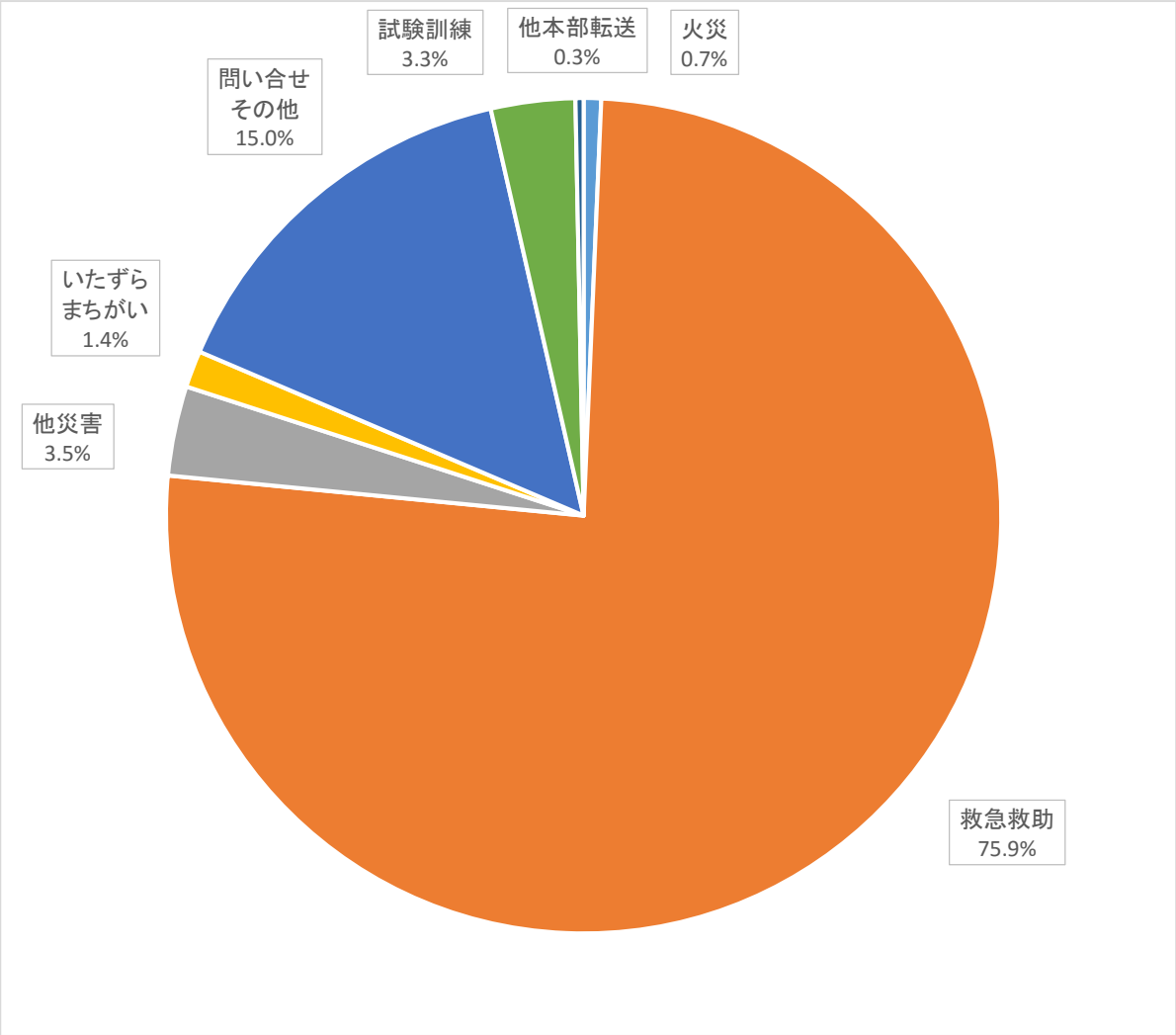
平成29年1月1日～平成29年12月31日

種別	合計	固定電話		携帯電話	その他
		一般電話	IP電話		
小計		813　50.19%	205　12.65%	494　30.49%	108　6.67%
総受信数	1620	1512			108
火災	11	6	1	3	1
救急救助	1229	590	162	430	47
他災害	56	20	1	8	27
いたずら まちがい	23	17	4	2	0
問合せ その他	243	133	29	48	33
試験 訓練	53	44	8	1	0
他の消防機関への転送	5	3	0	2	0

※その他（119番以外）の欄は、専用線・駆け込み・無線等を示します。

上野原市管内からの119番等受信状況

平成29年1月1日～平成29年12月31日



	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総受信数	1620	147	117	138	117	125	122	207	159	114	108	129	137
火災	11	1	1	1	1	0	1	1	3	0	0	1	1
救急救助	1229	116	89	98	86	96	92	152	111	93	96	97	103
他災害	56	6	4	6	2	3	6	10	5	1	1	3	9
いたずら まちがい	23	2	1	3	0	1	3	4	5	0	2	2	0
問い合せ その他	243	22	17	23	23	19	19	38	26	10	7	21	18
試験訓練	53	0	5	5	5	6	0	1	9	10	2	4	6
他本部転送	5	0	0	2	0	0	1	1	0	0	0	1	0
1日平均	4.4	4.7	4.2	4.5	3.9	4.0	4.1	6.7	5.1	3.8	3.5	4.3	4.4

平 成 ２ ９ 年 版 消 防 年 報

平 成 ３ ０ 年 ９ 月 発 行

上 野 原 市 消 防 本 部 ・ 消防署
〒409－0115　山梨県上野原市松留５１４番地８
ＴＥＬ　０５５４－６２－４１１２（消防本部）
ＴＥＬ　０５５４－６２－４１１１（消防署）
ＦＡＸ　０５５４－６３－４１１９
ＦＡＸ　０５５４－６２－５１１９（夜間）
ｅ－ｍａｉｌ
ｓｈｏｂｏ＠ｃｉｔｙ．ｕｅｎｏｈａｒａ．ｌｇ．ｊｐ